

平成29年度 事業報告書・決算書

自 平成29年4月 1日
至 平成30年3月31日

公益財団法人 横浜市国際交流協会

目 次

- | | |
|---------------|----------|
| 1 平成29年度事業報告書 | 1～36ページ |
| 2 平成29年度計算書類 | 37～84ページ |

公益財団法人 横浜市国際交流協会
平成 29 年度事業報告

自 平成 29 年 4 月 1 日
至 平成 30 年 3 月 31 日

6 月に世界が注目する史上初の米朝首脳会談の開催が予定されるなど世界情勢は刻々と変化しています。一方、国内に目を向けると働き手としての在住外国人への期待が高まる中、横浜市内では在住外国人の数が昨年初めて 9 万人を超え、当協会が在住外国人支援において果たすべき役割は益々重要になってきています。

また、グローバル化が進展するなか、学校・企業等において世界に目を向け積極的に活動ができる人材を育成することも求められています。

このような状況において、当協会は 29 年度に以下の事業を行いました。

1 多文化共生のまちづくりを支援する事業

(1) 外国人の自立を支援する事業

多言語による相談、情報発信、通訳派遣及び日本語学習の支援など、在住外国人の自立を支援し、多文化共生社会の形成に寄与する事業を実施しました。

中区、南区、鶴見区では外国人支援拠点であるのラウンジ運営を受託し様々な事業を実施しました。特に地域のコミュニティづくりを強化していくため、マンション管理組合への翻訳等の協力や在住外国人の抱える課題についてのヒアリングなどを行いました。

また、定住化が進む外国人の社会的な自立に至るまでを視野にライフステージに応じたサポートを行うため、ラウンジ間で学習支援教室についての情報交換会や、中区の学習支援教室修了生が企画運営する外国につながる若者の居場所「Rainbow スペース」を開設しました。

さらに、東京オリンピック・パラリンピックの開催等に向け海外からの外国人旅行者の増加が予想される中、東京オリンピック・パラリンピックに向けた様々なイベントで在住外国人が自身の母語や文化を生かしボランティア活動を行うための知識を習得できる講座を開催しました。

(2) グローバル人材育成を支援する事業

横浜国際協力センターに入居する国際機関の協力を得て、その活動紹介やインターシップを行うなど人材育成に寄与する事業及び外国語学習を通して国際理解を促進する地球市民プログラム事業、「よこはま国際フェスタ 2017」および「よこはま国際フォーラム 2018」など市民活動を促進する事業、介護福祉士候補者を支援するため研修や情報を交換する場を設ける事業などを実施しました。

なお、地球市民プログラム事業にあたっては国際機関と連携し、国際機関の職員を講師として学校に派遣し活動紹介を行うとともに、学校等と協力し「YOKE curriculum」を作成配布するなどその児童生徒の対象範囲の拡大に努めました。

また、市内大学に在籍する留学生と市内企業の求職・求人に関わるニーズや課題を共有するための交流会を行うとともに、留学生が活躍できる機会創出に向けてインタビュー調査を行いました。

2 国際協力・交流に関する施設を管理運営する事業

地球的規模の課題に取り組む国際機関等を支援する横浜国際協力センターの管理運営を行いました。また横浜市国際学生会館では、留学生に宿舎を提供するとともに市民の国際理解増進につながる各種事業を実施しました。引き続き同会館の管理運営を行うため、第四期指定管理者公募に応募し平成 35 年 3 月 31 日までの指定を受け、管理者に指定されました。

YOKEミッション・ステートメント

私たちは、国際都市横浜の歴史的・文化的特性を継承しつつ、異なる文化や価値観を共に認め、尊重し合える豊かな社会づくりを目指します。

YOKEミッション・ステートメントの実現に向けて、YOKE中期計画の中で「基本方針」を定め、また、その方針に沿った事業の枠組みを明確にしました。

YOKEの基本方針

- 日本人と外国人がともに力を発揮できる多文化共生のまちづくり
- グローバル人材の育成促進
- 横浜市との連携強化

YOKEの公益目的事業

横浜の国際都市としての発展に寄与することを目的として、多文化共生のまちづくりや国際協力・交流活動を推進する事業

- I 多文化共生のまちづくり事業
- II 国際協力・交流に関する施設を管理運営する事業

平成29年度 公益財団法人横浜市国際交流協会事業体系

YOKEミッション・ステートメント(活動方針)

私たちは、国際都市横浜の歴史的・文化的特性を継承しつつ、異なる文化や価値観を共に認め、尊重し合える豊かな社会づくりを目指します。

※ 下記資料は、資金収支計算書の数値によります。

(単位:円)

	資金会計別支出決算額			当年度計	前年度	増△減
	一般会計	協力センター	会館会計			
多文化共生のまちづくりを支援する事業	198,380,568	0	0	198,380,568	181,041,737	17,338,831
①在住外国人の自立支援事業	175,268,032	0	0	175,268,032	155,495,565	19,772,467
なか国際交流ラウンジ運営事業	18,053,154			18,053,154	20,007,418	△ 1,954,264
みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ運営事業	35,881,346			35,881,346	31,888,133	3,993,213
鶴見国際交流ラウンジ運営事業	23,850,928			23,850,928	23,722,601	128,327
ラウンジ連携・多言語相談支援事業	18,394,101			18,394,101	17,930,363	463,738
日本語学習コーディネート事業	17,371,187			17,371,187	17,641,242	△ 270,055
多言語情報発信事業	13,218,778			13,218,778	13,548,809	△ 330,031
多言語サポーター派遣・紹介事業	25,060,423			25,060,423	24,068,009	992,414
外国につながる子ども・若者支援事業	3,027,595			3,027,595	0	3,027,595
在住外国人ボランティア育成事業	3,297,439			3,297,439	0	3,297,439
国際交流情報提供事業	10,317,320			10,317,320	0	10,317,320
外国人災害時対応事業	2,327,571			2,327,571	2,349,929	△ 22,358
共通経費支出	4,468,190			4,468,190	4,339,061	129,129
②グローバル人材育成を支援する事業	23,112,536	0	0	23,112,536	25,546,172	△ 2,433,636
地球市民プログラム事業	13,550,884			13,550,884	0	13,550,884
国際理解事業	0			0	5,930,295	△ 5,930,295
国際協力・交流プラットフォーム事業	7,580,517			7,580,517	7,436,593	143,924
海外福祉人材支援事業	759,775			759,775	1,487,481	△ 727,706
国際交流情報提供・相談事業	0			0	10,267,937	△ 10,267,937
留学生・市内企業交流事業	669,535			669,535	0	669,535
共通経費支出	551,825			551,825	423,866	127,959
国際協力・交流に関する施設を管理運営する事業	0	141,281,545	92,915,881	234,197,426	318,155,901	△ 83,958,475
国際協力センター運営事業		141,281,545		141,281,545	219,839,999	△ 78,558,454
横浜市国際学生会館運営事業(注)			92,915,881	92,915,881	98,315,902	△ 5,400,021
共通経費支出				0	0	0
事務局運営	73,921,649	0	0	73,921,649	106,696,757	△ 32,775,108
事務局運営・管理人件費	73,921,649			73,921,649	106,696,757	△ 32,775,108
特定資産取得支出	6,566,300			6,566,300	6,265,100	301,200
固定資産取得支出	3,697,250			3,697,250	2,553,640	1,143,610
財務活動支出	0			0	0	0
他会計への繰入金支出	0	0	566,300	*(566,300)	*(6,694,887)	*(-6,128,587)
総計	282,565,767	141,281,545	93,482,181	516,763,193	614,713,135	△ 104,078,529

注1:指定管理者業務

注2:平成28年度と事業区分を変更している。

注3:地球市民プログラム事業は国際協力センター運営事業から分離独立させる。

注4:国際理解事業は地球市民プログラム事業に統合する。

財 団 運 営 事 項

1 理事会について

第 1 回	日時	平成 29 年 6 月 8 日 (木)
	場所	横浜国際協力センター 会議室
第 1 回	決議事項	第 1 号議案 平成 28 年度公益財団法人横浜市国際交流協会の事業報告について 第 2 号議案 平成 28 年度公益財団法人横浜市国際交流協会の決算報告について 第 3 号議案 平成 29 年度公益財団法人横浜市国際交流協会収支予算の補正について 第 4 号議案 諸規程の制定及び一部改正について 第 5 号議案 公益財団法人横浜市国際交流協会平成 29 年度第 1 回評議員会の開催に係る日時及び場所並びに目的である事項等について
	職務執行状況の報告事項	(1)財団運営事項について 神奈川県への変更認定申請(公益目的事業区分を3区分から1区分へ)、神奈川県への届出、登記、組織の再編について (2)理事長の活動報告 シニアコーディネーター対象の研修会の内容について報告
第 2 回	日時	平成 29 年 12 月 18 日 (月)
	決議の方法	決議の省略
第 2 回	決議事項	(1)平成 29 年度公益財団法人横浜市国際交流協会収支予算の補正について (2)公益財団法人横浜市国際交流協会庶務規程の一部改正について (3)公益財団法人横浜市国際交流協会嘱託員就業規程の一部改正について (4)公益財団法人横浜市国際交流協会の育児休業・介護休暇等に関する規程の一部改正について (5)公益財団法人横浜市国際交流協会職員給与規程の一部改正について
	決議事項	平成 29 年度新たな事業の受託に伴う公益目的事業の変更認定申請について
第 3 回	日時	平成 30 年 2 月 2 日 (金)
	決議の方法	決議の省略
第 3 回	決議事項	平成 29 年度新たな事業の受託に伴う公益目的事業の変更認定申請について
	決議事項	平成 29 年度新たな事業の受託に伴う公益目的事業の変更認定申請について
第 4 回	日時	平成 30 年 3 月 22 日 (木)
	場所	横浜国際協力センター 会議室
第 4 回	決議事項	第 1 号議案 平成 30 年度公益財団法人横浜市国際交流協会の事業計画について 第 2 号議案 平成 30 年度公益財団法人横浜市国際交流協会の収支予算について 第 3 号議案 規程の制定及び改正について 第 4 号議案 公益財団法人横浜市国際交流協会平成 29 年度第 2 回臨時評議員会の決議方法及び目的について
	職務執行状況の報告事項	(1)理事長の活動報告(公益財団法人横浜市国際交流協会の運営方針 2018 について) (2)財団運営事項について 臨時理事会の開催内容、神奈川県への変更届等、登記、立入検査(7月14日) (3)横浜市国際学生会館第4期指定管理者公募の結果について
第 5 回	日時	平成 30 年 3 月 29 日 (木)
	決議の方法	決議の省略
第 5 回	決議事項	公益財団法人横浜市国際交流協会平成 29 年度第 2 回臨時評議員会の目的事項の追加について

2 評議員会について

第 1 回	日時	平成 29 年 6 月 27 日 (火)
	場所	横浜国際協力センター 会議室
	決議事項	第 1 号議案 平成 28 年度公益財団法人横浜市国際交流協会の事業報告について 第 2 号議案 平成 28 年度公益財団法人横浜市国際交流協会の決算報告について 第 3 号議案 定款の一部変更について
	報告事項	(1)平成 29 年度第 1 回理事会決議事項の報告 (2)理事会職務執行状況報告事項の報告 内容は、平成 29 年度第 1 回理事会の職務執行状況の報告と同様。
第 2 回	日時	平成 30 年 3 月 31 日 (土)
	決議の方法	決議の省略
	決議事項	評議員の 2 人の選任について

3 監査の実施について

日時	平成 29 年 6 月 1 日 (木)
場所	横浜国際協力センター 会議室
監事	猪鼻久義、梅田邦男
内容	平成 28 年度事業報告および決算報告

4 組織の再編

従来の「多文化共生課」「ラウンジ担当課」を廃止し、新たに「多文化共生推進課」「グローバル人材育成支援課」として再編成しました。

5 横浜市国際学生会館第四期指定管理者公募の結果について

(1) 審査結果 (平成 29 年 9 月 19 日) 「指定候補者」に決定。

横浜市国際学生会館指定管理者選定評価委員会の結果

評価項目	得点
1 管理運営の基本方針及び運営に関する職員の体制について(125 点)	97
2 利用者等との協働による取組の工夫(100 点)	81
3 市民の国際理解及び国際交流事業の実施に係る考え方(125 点)	98
4 入居者審査の実施に係る考え方(100 点)	86
5 効率的な施設運営及び維持管理について(100 点)	82
6 収支計画及び指定管理料(100 点)	81
総得点 (650 点)	525 (81%)

(2) 指定管理者の指定

平成 30 年 1 月 10 日横浜市国際学生会館の指定管理者の指定を受けました。

指定期間：平成 30 年 4 月 1 日から平成 35 年 3 月 31 日

6 公益財団運営に係る神奈川県への届出等について

(1) 定期提出書類作成・提出

ア 平成 28 年度事業報告等の提出：平成 29 年 6 月 29 日 (木)

イ 平成 30 年度事業計画書等の提出：平成 30 年 3 月 30 日（金）

(2) 変更届出書の提出

ア 定款の変更届（公告方法の変更）

日時：平成 29 年 8 月 21 日（月）

内容：公告の方法を「主たる事務所の公衆の見えやすい場所に開示する」から「電子公告」に変更しました。

(3) 変更認定申請及びその結果について

ア 変更認定申請の理由

横浜市国際局より新たに「在住外国人ボランティア育成事業」及び「留学生・市内企業交流事業」を受託したことにより事業内容の変更に該当するため、変更認定申請を行いました。

イ 結果

平成 30 年 2 月 2 日のみなし決議により承認され、2 月 9 日に神奈川県に変更認定申請を行いました。3 月 13 日に開催された神奈川県公益認定等審議会において継続審議となりました。

(4) 神奈川県の立入検査

ア 日時：平成 29 年 7 月 14 日（金）

イ 結果：法令で規定する報告徴収の必要は認められませんでした

I 多文化共生のまちづくり事業

1 在住外国人の自立支援事業

(1) なか国際交流ラウンジ運営事業（横浜市受託事業 決算額 18,053,154：円 サポーター寄付金 77,392 円を含む）

外国人集住地域である横浜市中区より「なか国際交流ラウンジ」の運営を受託し、外国人へ生活情報提供を行うとともに、多文化共生社会の実現に向けた各種の事業を行いました。

ア 生活情報提供の実施

対応時間	月曜日～日曜日 10:00～17:00（火、土は20:00まで）
対応言語	英語、中国語、日本語
情報提供件数	1,430件

イ 国際理解事業

中区在住または中区内の団体等で活動する外国人を講師に外国人の生活の現状や課題、背景にある文化などについて理解を深める講座を開催。

実施日	テーマ・内容	参加者数
10月21日（土）	第1回「栄養不足に苦しむ8億人～世界の現状とFAOの取り組み～」	20人
12月9日（土）	第2回「外交官とのカジュアルトーク～日本語で交流しよう～」	23人
12月2日（日）	第3回「中区第二地区：外国人・日本人地域交流会」	57人

ウ 日本語学習支援事業

(ア) 日本語学習支援相談窓口：毎週火・木曜日（12:30～15:00）、相談件数：90件

(イ) なか国際交流ラウンジ日本語教室（初期指導）の開催

入門・初級レベルの日本語教室を開催しました。

対象：入門・初級レベルの日本語を学びたい外国人

日時：5月16日（火）～10月5日（木）（全30回）、11月14日（火）～3月15日（木）（全30回）毎週火・木曜日 10:30～12:00

参加者数：延べ1,259人

※上記の内、6月27日（火）は「119通報・心肺蘇生の方法、AED体験、初期消火の方法」（協力：横浜市中消防署）。1月23日（火）は「ゴミ分別講習」（協力：中区役所・資源循環局中事務所）。週1回30分の卒業生による漢字クラスの実施。

(ウ) 日本語ボランティア講座

日本語教室で活動するボランティアを養成する講座を開催しました。

a ブラッシュアップ講座（テーマ別講座、全3回）

対象：中区内の日本語教室で活動している人

日時：9月1日（金）、8日（金）、11月31日（火） 10:00～12:00 参加者数：延べ75人

b 入門講座（8回）

対象：中区内の日本語教室で活動を希望する人

日時：1月17日（水）～3月14日（水） 10:00～12:00 参加者数：延べ208人

c 日本語ボランティア勉強会（1回）

対象：日本語ボランティア入門講座受講者

日時：3月28日（水） 10:00～12:00 参加者数：22人

(エ) 中区内ボランティア日本語教室との連絡会（2回）

日時：5月31日（水）、12月15日（金） 10:00～12:00 参加者数：延べ31人

エ 外国人中学生学習支援事業

(ア) 中区外国人中学生学習支援教室

中区内の公立中学校と連携して、外国につながる生徒を対象に、学習支援教室を開催しました。

日時：5月11日(木)～3月9日(金) 毎週木曜 16:30～18:00・金曜 16:15～17:45

対象生徒：中区内の横浜市立中学校の生徒 支援教科：初期日本語、数学、英語、国語

生徒数：延べ1,433人 学習サポーター数：延べ1,339人

(イ) 学習支援ボランティア講座

外国人中学生学習支援教室で活動中のボランティアに対し、活動に役立つ講座をみなみラウンジと共同で実施しました。

会場：みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ

参加者数：延べ38人

日時	テーマ	講師	参加者数
3月16日(金) 16:00～17:30	外国につながる中学生の現状及び学校現場での支援	大沢朝美氏(横浜市立横浜吉田中学校国際教室教諭)	18人
3月20日(火) 16:00～18:00	1、子どもたちを取り巻く環境～保護者インタビューを踏まえて～ 2、今だから言える当時の気持ち	1、王慶紅(みなみ市民活動・多文化共生ラウンジコーディネーター) 2、林錦園(なか国際交流ラウンジ学習支援コーディネーター・にじいろ探検隊コーディネーター)、徐毅強、陳彦熹、陳丹艶(にじいろ探検隊メンバー)	20人

オ 第7回多文化フェスタ

中区内の民族団体、外国人学校、国際機関、国際交流団体等の参加協力のもとに、在住外国人を主役にした「中区多文化フェスタ」を開催し、多文化共生の拠点としてのラウンジの周知を図りました。

日時：9月24日(日) 11:00～15:30 場所：横浜市開港記念会館

来場者数：750人 参加・協力団体数：35団体

内容：(ア) 基調講演：「次世代を担う外国につながる子どもたちに大きな夢を」

講師：陳 天璽(早稲田大学大学院教授)

(イ) 外国にルーツをもつ若者のスピーチ(4人)

(ウ) 世界の音楽・舞踊、世界の料理・雑貨等の販売、外国人と日本人との交流広場、クイズラリー、子ども向けプログラム、外国人のための着物着付けコーナー、お楽しみ抽選会等

カ 地域連携事業

(ア) イベント対応

a 「夏休み・わくわく工場見学 再生ペットボトル誕生物語」(なか区民活動センター、資源循環局中事務所)への協力

日時：7月26日(火) 12:20～17:15

場所：ペットボトルリサイクル工場 ペットリファインテクノロジー

内容：リサイクル工場で、使用済みペットボトルが新しく生まれ変わる処理施設の見学に同行し、外国人の子ども、保護者に対する通訳をするため、中国語(2人)と英語(1人)の紹介をしました。

b 「なか区民活動センター祭り」への協力

日時：10月8日(日) 10:00～16:00

場所：なか区民活動センター

内容：祭りの中のプログラムとして、中国出身のボランティア（2人）とスタッフ（2人）が、中国茶ワークショップを実施しました。中国茶・中国のお菓子を味わいながら、クイズ等を通してその文化を知ってもらう機会としました。

c 「凧づくりの会」（主催 中区子供会連絡協議会）への協力

日時：11月19日（日） 9:20～11:50

場所：YC&AC（横浜カントリー&アスレティッククラブ）体育館

内容：日本の子供達と外国人児童が、ふれあいを深める“子ども国際交流”の場づくりの協力を行いました。（説明資料の翻訳、当日説明の通訳（2人）派遣など）

d 「親子で楽しむ世界の絵本」講座（主催なから区民活動センター・中区子育て支援拠点のんびりんこ）への協力

日時：11月21日（火）、25日（土） 14:00～14:30

場所：中区地域子育て支援拠点のんびりんこ

内容：「ことばを育み心を育てる～親子で楽しむ世界の絵本～」講座の通訳（3人）紹介。

(イ) 自治会・町内会・地域ケアプラザへの協力

a 不老町ケアプラザへの協力

(a) ケアプラザ広報誌の中国語翻訳（6月）

(b) 中国語出張相談

日時：9月28日（木） 13:30～16:30 相談件数：1件

(c) 不老町ケアプラザ祭りへの参加

日時：11月23日（木・祝） 11:00～15:00

内容：ラウンジ紹介ブース出展、外国につながる若者ボランティア（4人）の紹介

b モアレ横浜富士見町自治会への協力

(a) 翻訳協力（13件）

(b) 通訳紹介（2人）

日時：9月10日（日） 13:00～18:30 内容：マンション交流会

キ 多文化共生事業ボランティア制度

中区の多文化共生のまちづくりの一環として、多文化共生事業ボランティア登録を行いました。登録ボランティアは、中区多文化フェスタや地域連携事業等において、通訳、母国文化紹介、イベント補助等の活動に参加しました。

登録分野：外国人中学生の学習支援、日本語学習支援、通訳、翻訳、国際交流イベント等におけるボランティア等

登録者数：173人

ク 中区多言語広報紙の監修

区役所（区政推進課）発行の中文広報紙「春夏秋冬」の企画補助及びネイティブチェック、および英文広報紙「Naka Ward Town News」の企画補助等を行いました。（年4回）

ケ 中区役所や自治会町内会の翻訳協力

中区役所や地域ケアプラザ、自治会町内会が掲示、配布する区民向けのポスターやチラシなどの翻訳を行いました。（94件）

(2) みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ運営事業（横浜市受託事業 決算額：35,881,346千円サ

ポーター寄付金4,345円を含む）

南区より「みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ（みなみラウンジ）」の運営を受託し、外国人への生活情報提供、専門相談、外国につながる子どものための学習支援および学習支援ボランティア講座、日本語ボランティア講座等を実施するとともに、市民活動・生涯学習支援に関する相談、情報提供、市民活動団体、生涯学習を支援する講座等を実施しました。

[多文化共生関連事業]

ア 多言語での情報提供・生活相談の実施

対応曜日・時間	月曜日～日曜日 9:00～17:00（第3月曜日は閉館）
対応言語	英語、中国語、タイ語、タガログ語、日本語
情報提供・相談件数	2,916件

イ 多言語による専門相談会の実施

在住外国人を対象に専門家（弁護士、行政書士、多文化共生教育ネットワークかながわ）による相談（通訳付き）を実施しました。

日時：第2木曜日（法律相談）、第3木曜日（在留資格等の相談）、第4木曜日（教育相談）
13:30～15:30

実績：法律相談13件、在留資格等の相談20件、教育相談17件

ウ 外国人の子供の学習支援事業

外国につながる中学生の学習支援のため、市民サポーターによる学習支援事業及びサポーター向け研修会を実施しました。

(ア) 南区・外国人中学生学習支援教室の開催（全44回）

期間：Ⅰ期：4月18日（火）～7月18日（火） 全14回
夏期：全3回

- ① 8月22日（火）午前 学習支援
- ② 8月22日（火）午後 サポーター研修会
- ② 8月23日（水）交流会（先輩の話を聞く等）

Ⅱ期：8月29日（火）～12月19日（火） 全17回

Ⅲ期：1月9日（火）～3月13日（火） 全10回

対象生徒：南区内の公立中学校に在籍する外国につながる中学生

支援教科：初期日本語、数学、英語、国語他

参加生徒数：延べ1,170人（登録生徒数：35人）

学習サポーター（支援ボランティア）数：34人

※学習支援活動は原則マンツーマンで実施

(イ) 南区・外国人中学生学習支援教室サポーター対象研修会（実践編）

対象：南区・外国人中学生学習支援教室サポーター

a 教科指導研修会

日時：7月11日（火） 15:00～16:30 参加者数：17人

テーマ：「外国につながる中学生の教科学習につなげるための日本語」

講師：志村 ゆかり（東京経済大学経営学部特任講師）

b 夏期交流会

日時：8月23日（水） 10:00～15:00 参加者数：サポーター12人、在籍生13人

テーマ：「外国につながる若者の声を聴く」

体験発表者：OB/OGの高校生5人

- c サポーター情報交換会①
 日時：8月22日（火） 13：30～15：00 参加者数：サポーター24人
 テーマ：「在籍生徒の情報共有」
- d 冬期研修会
 日時：12月12日（火） 16：30～17：00 参加者数：中学生16人 サポーター15人
 テーマ：「面接試験に対応するには」
 講師：深瀬美穂（みなみラウンジ学習支援コーディネーター）
- e サポーター情報交換会②
 日時：3月13日（火） 15：30～16：30 参加者数：サポーター24人
 テーマ：「担当生徒についての情報共有と意見交換」
- f 面談練習会
 日時：1月9日、16日、23日、2月6日、2月13日いずれも火曜日 17：00～18：00
 対象：学習支援教室在籍中学生
- g 学習支援ボランティア ブラッシュアップ講座
 南区・中区で外国人の子どもたちの学習支援活動を行っているボランティアを対象に、活動に役立つ講座をなか国際交流ラウンジと共同で実施しました。
 日時：(a)3月16日（金）16：00～17：30、(b)3月20日（火）16：00～18：00
 参加者数：(a)15人 (b)20人 会場：みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ
 テーマ：(a)「外国につながる中学生の現状及び学校現場での支援」
 講師：大沢 朝美（横浜吉田中学校 国際教室担当教諭）
 (b)「子どもたちを取り巻く環境＝保護者へのインタビューをふまえて」
 講師：王 慶紅（みなみ市民活動・多文化共生ラウンジコーディネーター）
 「今だから言える当時の気持ち」（学習支援教室卒業生の声）
 ファシリテーター：林 錦園（なか国際交流ラウンジ・レインボースペースカフェマスター）
 発表者：徐 毅強, 陈 彦熹, 施 惠美, 陈丹艳（なか国際交流ラウンジ・レインボースペースメンバー）

エ 日本語ボランティア講座の開催

(ア) 基礎編（全2回）

地域の外国につながる子どもを支援するボランティア活動中またはこれから始めたい市民を対象とした基礎講座を開催しました。

日時：1月13日（土）、27日（土） 10：00～12：00

参加者数：延べ40人 場所：みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ研修室

(イ) 実践編①（全6回）

「ごみ分別講習」のプログラム作りから講習会の実施、振り返りまでを実践する講座を実施しました。

対象：南区内のボランティア日本語教室の支援者 参加者数：（支援者）延べ34人

会場：みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ研修室

協働団体：資源循環局南事務所、南区役所

日 時	対象ボランティア団体
6月17日（土）11：30～13：00、7月15日（土）9：30～11：30	IE みなみ日本語教室
9月5日（火）9：45～10：30、9月19日（火）10：00～12：00	みなみVクラブ
10月12日（木）12：00～13：00、11月7日（木）10：00～12：00	とも南日本語教室

(ウ) 実践編② (全2回)

「交通ルール講習」のプログラム作りから講習会の実施、振り返りまでを実践する講座を実施しました。

対象：南区内のボランティア日本語教室の支援者 参加者数：(支援者) 12人

会場：みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ研修室

協働団体：南警察署

日時	対象ボランティア団体
11月10日(金) 15:30~17:00、11月24日(金) 13:00~14:30	YMにほんご

(エ) 日本語教室向けミニ講座 (全5回)

子ども向けボランティア日本語教室で活動する上で必要な基本知識を学ぶミニ講座を開催しました。

対象：南区内の子ども向けボランティア日本語教室の支援者等 参加者数：延べ25人

会場：みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ研修室

回	日程	内容
1	7月9日(日) 10:00~10:30	「やさしい日本語」について 受付時の保護者への対応を中心に
2	7月23日(日) 10:00~10:30	多読について 多読ライブラリー・聞き読み体験
3	8月6日(日) 10:00~10:30	遊びから学びへ ひらがなの教え方・漢字教材の紹介
4	8月27日(日) 10:00~10:30	『みえこさんの日本語』 テキスト全体像を理解する
5	9月10日(日) 10:00~10:30	『みえこさんの日本語』 学習者を想定して具体的な使い方を考える

(オ) 「多読の時間」(全39回)

『多読ライブラリー』や絵本等を使い、外国人が自分のレベルに合った日本語の本を無理なく、たくさん読むことにより、読む力、語彙力をつけられるよう「多読の時間」を実施しました。

実施時期：4月~3月 学習支援教室実施日(毎週火曜) 16:00~17:00

対象：外国につながる子ども及びおとな 参加者数：延べ97人

会場：みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ研修室

(カ) 外国につながる子どものための教室立ち上げ支援

平成28年度の日本語ボランティア講座受講者が、児童のための日本語・学習支援教室「たんぽぽの会」を立ち上げるための支援を行い、7月にラウンジに登録し、週1回安定した活動を行うようになりました。

支援の内容

- ・準備会(4/23)、教室の試行(5回)、ミニ講座開催(上記(エ))
- ・日本語担当者による助言・サポート(月1回程度)、チラシ作成 広報協力など

オ 外国人支援ボランティアの派遣(市民通訳ボランティアを除く)

(ア) みなみラウンジに登録している外国人支援ボランティアを学校等に派遣し、通訳、翻訳、学習支援、母語初期支援等を行いました。 派遣件数：308件

(イ) 外国人支援ボランティア登録更新

みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ外国人支援ボランティアは、言葉が不自由な為に生活に支障をきたしている外国人を支援するため、通訳及び翻訳、日本語学習の補助及び国際理解のための外国文化紹介等の活動を行っています。平成29年度は登録更新年度にあたるため、次の通り更新作業を実施しました。

外国人支援ボランティア登録者数 295人

カ 学校を核にした多文化共生事業

外国籍・外国につながる児童が多く在籍し、特に多文化共生の推進が必要と認められる南区内の小学校に対し、学校が行う多文化共生に資する取組を支援するため、事業のコーディネート及び講師の紹介等を行いました。

(ア) 南吉田小学校協力事業

a 「特設放課後英語クラブ」への講師派遣

期間：5月24日(水)～28日(水) 全26回 クラブ在籍児童数：43人

b 「夏期国際読書の時間」へ外国人講師派遣

中国・フィリピン・韓国・バングラディッシュ出身者を派遣。

日時：7月24日(月)、25日(火)

(イ) 中村小学校協力事業

多文化にふれる機会をもつことを通して、ともに生きる社会をつくる子どもを育てるというねらいで中国、フィリピン、インドネシア、ベトナム、バングラディッシュ、ナミビア共和国について学ぶため、各国出身の講師を派遣しました。

派遣講師数及び回数：全7人、6回活動 期間：7月～11月

(ウ) 日枝小学校協力事業

a 国際教室の児童向け多文化共生プログラム。

母語である中国語に浸ることで安心感を得ることと、中国語を通して、日本語の語彙を増やすことを目的に実施しました。

b 学年向けの読み聞かせ

中国語による読み聞かせと体験会を実施しました。

期間：4月19日(水)～3月7日(水) 全19回

(エ) 石川小学校協力事業

多言語による読み聞かせと国遊び体験の実施

期間：6月15日(木)～1月25日(木) 10回

読み聞かせ言語：中国語、タガログ語、英語、韓国語

(オ) 蒔田小学校協力事業

多言語による読み聞かせと国遊び体験の実施

期間：7月5日(水)～1月24日(水) 全10回

読み聞かせ言語：中国語、タガログ語、英語、韓国語

キ 多文化共生ボランティア講座

外国の文化を紹介する「多文化共生ボランティア」向けに基礎を学ぶ講座を言語別に実施しました。

(内容はすべて同じ)

(ア) 日本語による講座

開催日時：①11月16日(木) 13:30～15:30 参加者数：18人

(イ) 中国語による講座

開催日時：11月24日(金) 13:30～15:00 参加者数：11人

(ウ) 英語による講座

開催日時：11月30日(木) 13:30～15:30 参加者数：7人

対象：多文化共生ボランティアの活動に関心のある人

会場：みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ

ク みなみラウンジ祭り「みんなの「わっ！」フェスタ」の開催
市民活動、多文化共生のコンセプトで運営される「みなみラウンジ」の市民への周知及び登録団体、街の先生等関係者との連携、及び発表の場の提供を行いました。

日時：11月3日（金・祝） 11：00～15：00

会場：みなみラウンジ及び浦舟コミュニティハウス

内容：ステージプログラム（日本語スピーチ大会/外国及び日本の文化紹介・演奏/民族舞踊のパフォーマンス等/「街の先生」によるパフォーマンス）、街の先生/登録団体の発表・交流の場、世界のお茶とお菓子の試飲・試食、世界の料理の販売、着物、民族衣装の着付け、インターネット中継、外国人へのごみ分別指導

参加者数：1,000人 協力：市民活動団体26団体、街の先生23人

ケ 多文化共生コミュニティづくり事業

南区の外国人人口が急増する中、ホスト社会と外国人住民、双方にとって暮らしやすい地域づくりを目指し、地域や行政等と連携して事業を行います。平成29年度は外国人住民を対象とした調査等を行いました。

(ア) 南吉田小外国人保護者を対象としたアンケート調査の実施：7月

(イ) 群馬県大泉町視察（先進事例に学ぶ）：10月13日

(ウ) 寿東部地区防災訓練への参加：11月11日

(エ) 外国人住民へのインタビュー調査の実施：10月～11月

(オ) 寿東部連合会に出席（毎月23日）

【市民活動、生涯学習関連事業】

ア 市民活動・生涯学習支援

市民活動・生涯学習支援に関しての相談、情報提供を行いました。

相談・情報提供件数：2,249件（個人1,434件、団体815件）

イ まるごとみなみ施設交流会（全5回）

テーマ：南区区内各施設の職員・スタッフを対象に各施設との意見交換・情報共有の機会を設定し、各施設をまわるスタンプラリーを実施し施設間の連携を図りました。

日時：5月26日（金）、7月13日（木）、10月4日（水）、12月14日（木）、3月7日（水）

スタンプラリー実施施設数：19施設 スタンプラリー参加者数：170人

ウ 地域活動応援講座

日時：12月13日（水）13：30～16：00 参加者：地域活動者 24人

テーマ：「知らなかった！それが著作権侵害」

講師：湯口 文丸（特許事務所 湘南ラボ 弁理士）

エ 地域課題講座（全5回）

孤独な育児に悩む親が増えている中、1歳児を抱える親が地域の子育て支援ボランティア等の存在を知り、横のつながりを作ることができる子育て講座を開催しました。講座終了後、みなみラウンジのキッズコーナーを利用する居場所としてのグループ作りにつなげました。

開催日時：①1月17日（水）②1月24日（水）③1月31日（水）④2月7日（水）⑤2月21日（水）

10：00～11：30

テーマ：「1歳児の親子あつまれ！」 参加者：1歳児の子どもと親 15組（30人）

オ 「街の先生」事業

「街の先生」の周知および新しく登録した「街の先生」たちに活動の場を提供することを目的として、街の先生たちによる講座の開催およびステージパフォーマンスを実施しました。

(ア) 「街の先生一日体験講座」

- a 講座 (9 講座) : 箏、瓢箪工芸、フラダンス、ウクレレ、健康相談、気功等
 - b ステージ (3 人 : 日本舞踊、落語 (2 人))
- (イ) 29 年度「南区街の先生」
登録者数 : 158 人 派遣実績 : 82 件

[広報関連事業]

ア ホームページの作成

日本語、中国語、英語、タイ語、タガログ語で、みなみラウンジが行う相談、情報提供、講座等について広報を行いました。

イ ラウンジ広報紙「アクセスみなみ」の発行 (年 4 回)

発行 : 6 月、9 月、12 月、3 月

配布箇所 : 160 か所 (区役所、学校、ラウンジ、市民活動支援センター、図書館、地区センター、ケアプラザ、その他の市民利用施設等)

内容 : ラウンジ事業紹介、告知、登録団体、街の先生の紹介等 部数 : 1,000 部

ウ 多言語情報紙の発行 (年 4 回)

南区に住む外国籍市民向けに中国語版および英語版情報紙『南の風』を発行しました。

発行 : 6 月、9 月、12 月、3 月

言語 : 中国語、英語および日本語 (WEB 掲載)

配布 : 『アクセスみなみ』とともに南区および周辺地域の施設等に配布

部数 : 中国語 600 部、英語 500 部

(3) 鶴見国際交流ラウンジ運営事業 (横浜市鶴見区受託事業 決算額 23,850,928 : 円 サポーター寄付金 34,370 円を含む)

鶴見区より「鶴見国際交流ラウンジ」の運営を受託し、外国人に対する相談や生活情報提供を行うとともに、多文化共生社会の実現に向けた各種の事業を行いました。

ア 多言語での情報提供・相談の実施

開設時間	月～土 9 時～21 時 日・祝日は、9 時～17 時
対応言語	中国語、ポルトガル語、スペイン語、英語、タガログ語、ハングル、日本語
情報提供・相談件数	3,443 件

イ 日本語学習支援

(ア) 日本語ボランティア入門講座

対象 : 鶴見区内の日本語ボランティア活動を行う意思のある人

日時 : 10 月 24 日 (火) ～1 月 13 日 (火) 毎週火曜日 14:00-16:30 (全 11 回)

参加者数 : 24 人 (延べ 238 人)

(イ) 日本語ボランティアブラッシュアップ講座

対象 : 現在鶴見区内で日本語ボランティアとして活動中の人

日時 : 7 月 1 日 (土) ～3 月 3 日 (土) 全 4 回 参加者数 : 延べ 95 人

(ウ) 日本語部会の開催

区内日本語ボランティアグループ (5 団体) の有志による日本語部会を開催しました (7 回)

参加者数 : 延べ 78 人

※その他、国際交流ラウンジを会場に、5 団体が火曜日 (午前・夜間)、水曜日 (夜間)、木曜日 (午前)、金曜日 (夜間) 等に、日本語教室を開催しました。

(エ) 日本語教室・学習者ニーズ調査の実施

外国人の日本語学習ニーズと日本語教室の状況把握のため、日本語部会が調査を行いました。

回収数：日本語学習者 165 枚、日本語教室 4 団体 実施時期：10 月
 調査内容：・区内日本語学習者へのアンケート（属性、日本語学習について）
 ・区内日本語教室へのアンケート（学習者の状況、支援者の状況）
 報告書：「鶴見国際交流ラウンジ 日本語教室・学習者ニーズ調査実施報告」

エ 外国人親子カンガルーサロン

テーマにそって、日本の子育てに必要な情報や日本語を勉強しました。
 日時：4月～12月 月2回（月曜日） いずれも 10：00～12：00（全12回）
 参加人数：外国人親子 16組 32人（延べ134組 268人）
 テーマ：入園・入学、予防接種、病気・病院、お弁当づくり、防災など

オ 外国につながる子どもの学習支援

(ア) 学習支援教室

区内の小中学校と連携して、ラウンジを会場に、外国につながる児童・生徒を対象に学習支援教室を開催しました。
 参加人数：2,029人（小中学生延べ1,290人、ボランティア延べ739人）
 支援教科：初期日本語、算数、英語、国語など

教室	実施日・期間
小中学生クラス	4月2日～3月18日、毎月第1・3土曜日（全22回）
中学3年生（高校進学）クラス	12月～3月、第2・4日曜日（全8回）
夏休み宿題教室	8月21日（月）～26日（土）（5日間）

(イ) 学習支援ボランティア研修講座の実施

対象：鶴見国際交流ラウンジで学習支援ボランティアを行っている人
 日時：6月5日（土）、1月6日（土） 参加者数：延べ52人

(ウ) 鶴見区外国につながる子どもたちへの生活・学習支援関係者のための懇談会

日時：7月25日（火） 参加者数：20人

(エ) 小学生向け教材「わたしの日本との出会いと歩み」作成

外国につながる児童がつながる国や日本での生活について振り返ることを通して、日々の生活の中で学習についての目標や夢を自分の手で見つけていくことを目的とした教材を作成しました。

カ 交流会

(ア) 3館合同まつり「夏休みオープンデーサルビアわんぱく☆ランド」

鶴見国際交流ラウンジ・鶴見中央コミュニティハウス・サルビアホールの協働イベント
 日時：7月15日（土） 10：00～17：00
 内容：遊び広場（けん玉）、外国の屋台、世界のお茶とお菓子（ネパール、カメルーン、イタリア、エジプト）、外国人による日本語スピーチ、外国人こども向け学習支援教室の見学、ラウンジ利用団体によるパネル展示、ピニャータ（南米で主に誕生日などに割るお菓子入りのくす玉）割りなど
 参加者数：1,500人（イベント全体の入場者数）

(イ) その他の交流会イベント（年3回）

実施日	テーマ・内容	参加者数
10月1日（日）	モンゴルを体験しよう！（鶴見区制90周年事業として実施）	200人
11月19日（日）	外国人向け日本茶ワークショップ	35人
3月4日（日）	ダンス！ダンス！つるみ！！2018	80人

キ ホームページによる情報提供

国際交流ラウンジの事業内容をPRするため、7言語（英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語、ハ

ングル、タガログ語、日本語) でホームページにより情報提供を行いました。

ク ラウンジ情報紙「手をつなごう！つるみ」の発行

発行：4月、7月、10月、1月（年4回）

言語：英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語、ハングル、タガログ語、日本語（7言語）

配布：区役所、学校、駅、エスニックレストランなど

部数：2,500部

ケ 「おしゃべり会」の実施

外国人と日本人との身近な場面での交流を目的として、日本の文化などのさまざまなトピックについて日本語でお話をする「おしゃべり会」を年6回実施しました。

日時：4月26日（水）～3月7日（水）の間、隔月計6回 参加者数：延べ61人

内容：こどもの日、七夕、防災、七五三、カラオケ

コ 暮らしのガイダンス

外国人に対して、日本の制度・サービスについて理解していただくため、ガイダンスを実施しました。

実施日	テーマ・内容	参加者数
6月26日（月）	小児救急ガイダンス	16人
2月25日（日）	小学校ガイダンス	19人

サ 団体への研修室の貸し出し

登録団体に研修室の貸し出しを行い、研修室を活用した日本語教室等が開催されました。

登録団体数：42団体

ラウンジ利用人数：16,548人（会議での研修室使用を件数ではなく、延べ人数に計数したため大幅増加）

シ ラウンジ利用者会議

ラウンジ利用団体の連携による多文化共生の推進と地域で活動する団体のニーズ把握を目的として、ラウンジ利用者会議を実施しました。

日時：平成30年3月29日（水） 参加団体数：8団体

ス 区役所主催の国際交流イベントと連携した特別企画イベントの実施

鶴見区制90周年を記念してNPO法人ABCジャパンと共催で特別企画を実施しました。

日時：9月30日（土） 参加人数：延べ270人 会場：鶴見国際交流ラウンジ

内容：「外国体験ワークショップ～外国人の気持ちになってみる?～」

セ 外国につながる子どもたちに対する母語・母文化継承についての多様な機会の提供

外国につながる子どもたちの母語継承のために、ラウンジ利用者団体（リンゴの木教室）と連携して中国語による絵本の読み聞かせ会を実施しました。

日時：7月22日（土） 参加人数：親子12組、延べ25人

(4) ラウンジ連携・多言語相談事業（決算額：18,394,101円）

YOKE 情報・相談コーナー事業では、日常生活情報の提供に対応するとともに、専門相談へのニーズに対応して、専門機関との連携による相談を行いました。また、横浜市国際交流ラウンジ協議会事務局として、横浜市内国際交流ラウンジ間のネットワーク化を図りました。

ア 情報提供・相談事業

(ア) YOKE情報・相談コーナーにおける多言語による生活情報提供・相談

対応時間	月～金曜日 10:00～17:00（受付は16:30まで） 第2、4土曜日 10:00～13:00（受付は12:30まで）
対応言語	英語、中国語、スペイン語、日本語

相談件数	6,636件（内外国人5,805件） 相談者数 4,867人 （平成28年度実績 6,105件[内外国人 5,558件] 相談者数 4,524人）
------	--

(イ) 専門機関との連携による対応

種 類	実施時期	相談件数
教育相談（主催：NPO法人多文化共生教育ネットワークかながわ）	毎月第2、4土曜日	21件
在留関連相談（行政書士）	毎月第1木曜日	16件
日本司法支援センター神奈川地方事務所（法テラス神奈川）への通訳派遣	通年	0件
外国人無料相談会（神奈川県弁護士会共催）	11月22日	7件

(ウ) 戸籍謄本・住民票の翻訳：102件（英語）

(エ) 外部研修会等への出講

イ 横浜市内国際交流ラウンジ支援事業（横浜市国際交流ラウンジ協議会事務局）

(ア) 横浜市国際交流ラウンジ協議会連絡会の開催（2回）

実施日：8月1日（火）、2月19日（月） 参加者数：延べ60人

(イ) 横浜市国際交流ラウンジ協議会窓口分科会の開催（4回）

実施日：6月、9月、12月、3月の第2水曜日 参加者数：延べ70人

(ウ) 「相談対応事例集」作成（3月）

(エ) 合同研修会の実施

テーマ：「国際交流ラウンジスタッフとしての対応とは」

実施日：12月20日（水） 参加者数：32人

(オ) 多文化共生ワークショップの実施

実施日：9月14日（木）、2月21日（水） 参加者数：延べ30人

内容：相談事例対応に基づく相談窓口担当者のスキルアップ研修

(カ) 臨時分科会の開催

テーマ：「無期雇用転換への対応について」

実施日：11月30日（木） 参加者数：11人

(5) 日本語学習コーディネート事業（一部横浜市受託事業 決算額：17,371,187円）

日本語を学びたい在住外国人に対して日本語学習の場を設けるとともに、横浜市域での日本語学習支援システムの構築・維持拡充を目指し、地域日本語教室の情報提供や連携、ネットワーク作り等を行いました。

ア 日本語教室の開催

(ア) 「YOKE日本語教室～伝え合おう！私のこと 横浜のこと～」（全3期・60回）

実施時期：4月～7月（1期）、9月～12月（2期）、1月～3月（3期）

会場：YOKE 参加者数：学習者89人（延べ1,297人）、支援者14人（延べ327人）

※上記の内、6月7日（水）は「ビジターセッション」（日本語母語話者との交流活動）、3月5日（月）は「風呂敷に親しもう」を実施しました。

(イ) 泉区役所日本語教室（泉区受託事業）

実施時期：9月～2月（毎週木曜日、20回実施）

会場：いずみ区民活動支援センター

参加者数：学習者12人（延べ151人）、支援者3人（延べ40人）

※上記のうち、10月19日に「ごみ分別講習」、11月9日に「事前者交通マナー講習」、12月21日に「119番通報・AED体験」（協力：市泉消防署）、2月1日に茶道体験を実施しました。

イ 情報提供など

(ア) 「YOKEにほんご相談室」

日時：毎週金曜日13:00-16:30（第2金曜日を除く）

内容：教材、学習方法、教室たちあげ・運営、地域日本語教育等に関するもの等。

相談件数:41件

(イ) 「日本語・学習支援教室データベース（横浜）」（YOKE ホームページ）の管理運営

掲載データ：124教室（平成30年3月末現在）

(ウ) 横浜国際交流ラウンジ協議会日本語分科会

a 日本語分科会の開催

実施日：7月5日（水）、12月4日（月） 参加者数：延べ 20人

内容：日本語教室の運営および日本語学習支援に関する情報交換

b 日本語教室見学会の実施

実施期間：10月～11月 見学受け入れラウンジ：6か所 見学会参加者：延べ21人

ウ 研修会の実施

研修会	実施日	参加者	テーマ・内容
「日本語教室体験研修」	2月2日、9日、16日、23日、3月2日いずれも金曜日	研修参加者:28人(延べ97人) 学習者23人(延べ43人)	「横浜で暮らす人のための日本語教室」体験研修(全5回) ※2月9日、16日、23日は学習者を招いた教室体験
よこはま地域日本語実践もちより会	6月26日(月)、10月11日(水)、3月16日(金)	参加者:延べ36人	地域日本語教室等での活動実践者が活動事例を持ち寄る場

エ 地域のネットワーク維持・拡充のための取組

(ア) 訪問事業「まちの日本語伴走隊」

実施時期：5月～3月

a 「個別訪問」(団体の依頼に基づき、アドバイザーを派遣)

団体数、回数・参加者人数：3団体4回 延べ29人

b 「研修講座」(派遣に基づき、団体講座の実施)

団体数、回数、延べ参加者数：2団体延べ2回 24人

c 「地域日本語教室等のヒアリング」

訪問団体数：2団体

(イ) 横浜・地域日本語教室事例発表会(まちのにほんごプラットフォーム)

タイトル：外国人×日本人クロストーク「ともに暮らす・働く・育てる」を語るーコミュニケーションの視点から

実施日：11月26日(日) 参加者：62人

会場：横浜国際協力センター共用会議室

内容：外国人と日本人のコミュニケーション実践に係る、介護、学校、保育現場からのパネル発表およびディスカッション

オ 就学前の子どもと親の支援

(ア) 親子日本語教室

「おやこにほんごタイム in わっくんひろば」

実施日：第1回9月29日(金)、第2回3月16日(金) 参加人数：親子15組32人

会場：潮田地域ケアプラザ鶴見区子育て支援拠点「わっくんひろば」(鶴見区)

内容：各テーマ(「病気・病院」、「料理」)に沿った日本語学習、情報提供、参加者交流

- (イ) 出前講座等
- a 「外国人親子の関わりについて」
 実施日：11月7日（火）、1月12日（金） 参加人数：計60人
 実施場所：鶴見区、南区
 対象：保育協力者養成講座受講者等、こんにちは赤ちゃん訪問員
 内容：外国人の子育てにおける課題や支援例、当事者の体験談、「やさしいにほんご」の体験など
- b セミナーの実施
 タイトル：「外国人住民の妊娠から子育てを地域でどう支えるか」
 実施日：2月3日（土） 参加人数：60人 会場：JICA横浜
 内容：子育て支援多言語ツールの紹介／日本語支援と子育て支援、多様な場のあり方の紹介など
 共催：公益財団法人かながわ国際交流財団
 その他：「よこはま国際フォーラム2018」セミナーとして実施
- (ウ) その他
- a 外国人住民子育て応援キャンペーン（公益財団法人かながわ国際交流財団）への協力
 内容：「外国人住民子育て応援キット」の、横浜市内行政窓口等への配布および普及協力など
- b 子育て・子どもの育ちに関する保護者座談会
 実施日：7月19日（水）、22日（土）
 場所：横浜国際協力センター共用会議室
 出席者：子育て経験のある、外国につながる保護者 7人
 内容：当事者から、体験談や提案をききました。

(6) 多言語情報発信事業（一部横浜市受託事業 決算額：13,218,778円サポーター寄付金3,000円を含む）

外国人が母語による生活関連情報を定期的に得ることができる環境づくりを、多様な手法により推進しました。また、外国人が理解しやすい情報作成の方法を日本人支援者や多言語情報作成者へ周知する活動を行いました。

ア 多言語による生活関連情報の発信

(ア) 『よこはま yokohama』の発信

多言語による情報発信を行うため、『よこはま yokohama』（英語、中国語簡体字、中国語繁体字、スペイン語、ハンブルグ、ポルトガル語、インドネシア語、ベトナム語、やさしいにほんご）をWEB版で発信しました。

更新頻度：月1回（※ベトナム語のみ隔月） 情報量：A4判、3ページ程度

内容：行政関連情報（医療、保健、教育、福祉関連情報）、日本語教室情報、イベント案内、市内外国語相談窓口案内等

(イ) City-Cost（運営：共同通信デジタル）での英語版掲載

(ウ) セブン銀行送信アプリ内地域情報でのリンク（公開日未定）

(エ) よこはま yokohama 周知カードの作成と配布

イ 外国人のための生活情報サイト「しるべ Information site for living」による情報発信

対応機器：パソコン、タブレット端末、スマートフォン

言語：英語、中国語、ハンブルグ、スペイン語、ポルトガル語

内容：妊娠、育児、教育、仕事に関する相談場所や多言語サイト、必要書類へのリンクなど

協働団体：横浜デジタルアーツ専門学校

ウ 行政情報の翻訳（受注件数計 10 件）

主な翻訳（ ）内は依頼元	翻訳言語
「小児救急医療のかかり方」簡易版(外国語版)リーフレット(医療局 がん・疾病対策課)	タガログ語、スペイン語、ポルトガル語
「平成 30 年度 幼稚園、保育所等利用案内(外国語版)」(こども青少年局 保育・教育運営課)	英語、中国語簡体字、ハングル、スペイン語、ポルトガル語、ベトナム語、タガログ語
「蚊が媒介する感染症」啓発資料(健康福祉局健康安全課)	英語
「コミュニケーション支援ボード(秋田県版)」(明治安田生命保険相互会社)	英語、中国語簡体字、ハングル、スペイン語、ポルトガル語
「緑区版ごみと資源物の分け方・出し方」(緑区地域振興課地域活動係)	ポルトガル語
「防災冊子 瀬谷区版」(瀬谷区総務課)	英語、中国語簡体字、ベトナム語
「横浜消防出初式パンフレット」(横浜消防出初式運営事業体)	英語
多言語版国民年金チラシ(西区福祉保健センター保険年金課)	中国語簡体字、ベトナム語
児童相談所リーフレット(こども青少年局 中央児童相談所)	英語、中国語簡体字、中国語繁体字、ハングル、スペイン語、ポルトガル語
放課後キッズクラブ入会案内(鶴見区こども家庭支援課)	スペイン語、ポルトガル語

エ やさしい日本語の普及・啓発

- (ア) 横浜市「やさしい日本語で伝えるためにスキルアップ研修」への協力
職員向け研修会への外国人協力者（5人）派遣（1回）11月30日（木）
- (イ) 学習院女子大学主催シンポジウム『「やさしい日本語」と多文化共生」
YOKEの取り組み紹介 2月18日（日）
- (ウ) やさしい日本語活用を目的としたバッチの配布
配布先：横浜国際フェスタブース、横浜市「やさしい日本語」研修会参加行政職員、横浜消防出初式 2018 ブース訪問者、シンポジウム『「やさしい日本語」と多文化共生」への参加者
- (エ) やさしい日本語の周知を目的としたチラシの作成と配布

オ 多言語情報発信作成支援

多言語標準訳語集(横浜)改定プロジェクト

標準訳語集改定の検討会の開催とデータベース公開を行いました。

- (ア) 中国語 5月26日、6月29日、7月28日(3回)
- (イ) ハングル 7月3日(1回)
- (ウ) スペイン語 4月24日、5月22日(2回)
- (エ) ポルトガル語 9月20日、10月4日、10月25日、11月15日(4回)
協力者：21人（市内国際交流ラウンジ有志、YOKE 翻訳サポーター）
データベース URL http://www.yoke.or.jp/dbf_new/index.html

(7) 多言語サポーター派遣・紹介事業（一部横浜市受託事業 決算額：25,060,423円）

区役所、小中学校、福祉施設等の公共機関に通訳ボランティアを派遣し、日本語の困難な在住外国人に

基本的な行政サービスを提供するとともに、公共機関の窓口業務の円滑化を図りました。

また、専門的分野に対応できる通訳ボランティア（専門通訳ボランティア）を育成し、関連する機関への派遣を実施しました。

ア 派遣実績数

派遣件数	2,795 件
通訳ボランティア登録状況	32 言語 870 人
専門通訳ボランティア登録状況	16 言語 103 人

イ 派遣内訳

種別	件数	備考
行政通訳（一般）	406 件	
学校通訳 *受託事業	1,477 件	
南区定期派遣（広報相談係） *受託事業	338 件	中国語/週 5 回、英語/週 2 回
南区定期派遣（こども家庭支援課） *受託事業	72 件	中国語・タガログ語/英語/月 6 回
鶴見区定期派遣（戸籍課） *受託事業	51 件	中国語/週 1 回
行政通訳（専門）	447 件	
市民相談室 *受託事業	4 件	

ウ 連絡会等

種別	回数
ラウンジ/コーナー分科会	6 回
マッチング担当連絡会	6 回
スタッフ研修会	2 回

エ 通訳ボランティア研修会の開催：4 回 参加者 114 人（オブザーバー含む）

オ 専門通訳ボランティア新規募集・登録・派遣前研修の実施（特定言語のみ）：4 人

(8) 外国につながる子ども・若者支援事業（決算額：3,027,595円）

定住化が進む外国人の社会的な自立に至るまでを視野に、外国人の生活の質が高まるようライフステージに応じた必要なサポートを行うことを目指し、事業を検討しました。日本語学習支援コーディネーター事業における就学前の子どもと親に対する支援の取り組みや、国際交流ラウンジ学習支援教室での活動など、関連機関とも連携して取り組みました。

ア 子ども支援

(ア) 学習支援ボランティア向け研修会の実施

名 称：外国につながる子どもの学習支援ボランティア研修会～子どもの学びによりそう学習支援～

日 時：3月1日、8日、15日（木）10：00～12：00（全3回）

会 場：国際協力センター6階共用会議室 参加者数：延べ116人

対 象：横浜市内及びその近郊で、外国につながる子どもへの学習支援をしている人

テーマ：第1回「地域で支える子どもの育ち・学び」

第2回「みんなどうしてる？～横浜での学習支援例をもとに～」

第3回「子どもの学びによりそう学習支援～これからの活動に向けて～」

内 容：テーマに基づく講義、学習支援教室の事例発表、参加者の意見交換等

(イ) 国際交流ラウンジ学習支援教室間の情報交換

名 称：外国につながる子どもの学習支援に関する情報交換会

日 時：9月1日（金）14：00～16：00、1月31日（水）13：00～15：00（全2回）

会 場：鶴見国際交流ラウンジ、横浜国際協力センター共用会議室

対 象：国際交流ラウンジ学習支援教室運営者等 参加者数：延べ35人

内 容：学習支援教室の活動や、活動に伴う課題等についての情報交換

(ウ) 学習支援教室見学・ヒアリング

実施時期：12月～1月

訪問数：横浜市内で活動する学習支援教室 5団体

内 容：教室見学、教室及び団体についてのヒアリング

イ 若者支援

(ア) 外国につながる若者の居場所づくりの実施

外国につながる若者の社会的自立、人材育成を目的とし、外国につながる若者の居場所を開設しました。外国につながる若者自身のニーズ・創意工夫を生かし、また、自己肯定感を高める機会となるよう、若者たちが企画運営を担いました。

名 称：Rainbow スペース

日 時：12月25日～3月19日 月曜日（月2回程度）17:00-19:00（全7回）

会 場：なか区民活動センター 参加者人数：延べ104人

対 象：外国につながる若者（中・高・大学生など）

内 容：フリースペースの運営、参加者の交流、生活・進学等についての情報提供等

企画運営：にじいろ探検隊（中区外国人中学生学習支援教室修了生の有志）

(イ) 若者支援団体への訪問・ヒアリング

実施時期：7月～2月

訪問数：横浜市内外の、若者支援に取り組む団体・高校 6団体

(9) 在住外国人ボランティア育成事業（委託事業）（決算額：3,297,439円）

横浜市からの委託により、東京オリンピック・パラリンピックの開催に向け、海外から横浜を訪れる外国人への通訳・案内、市内各地域で実施される異文化理解講座などで外国人が自身の母語や文化を活かしたボランティア活動を始めるために必要な知識や役立つ心得などを身に付けるための講座を実施しました。また、講座内容をまとめたテキストを作成しました。

ア 外国人ボランティア入門講座の実施

実施日

a 平成30年2月25日（日） 午前10時～午後4時30分

b 平成30年2月28日（水） 午前10時～午後4時30分

会場：横浜国際協力センター 6階 共用会議室

参加者数

a 平成30年2月25日（日）23人 b 平成30年2月28日（水）27人

参加者母語：中国語、韓国語、フランス語、英語、ベトナム語、ロシア語、インドネシア語、

マレーシア語、フィリピン（タガログ）語、スペイン語、ドイツ語、ポルトガル語、ウ

ルドゥー語、台湾語

イ 「外国人のためのボランティア活動のしおり」の作成

言語：やさしい日本語、英語、中国語（簡体字）、中国語（繁体字） 部数：1,500部

(10) 国際交流情報提供事業（決算額：10,317,320円 サポーター寄付金 207,328円を含む）

市民の国際交流・協力活動を支援するために国際交流活動に関する様々な情報を提供し、協会事業の広報を行うとともに、活動趣旨への寄付者を募りました。

また、各種国際交流情報および団体の情報をホームページ等で公開し、団体の広報支援を行いました。

ア 「ヨークピア」の発行

月刊：A4判4ページ 発行部数：3,500～4,000部

内容：市内の国際交流イベント情報、YOKE 事業案内及び報告、市内公共施設 約400箇所に配布

イ YOKE ホームページの運営

(ア) 10月リニューアル実施 <https://www.yokeweb.com>

(イ) 訪問者数（10月～3月） 総計24,556人（4,092/月平均）

(ウ) ページビュー数（10月～3月）：総計96,501件（16,083/月平均）

日本語版内容：国際交流イベント情報、市内国際交流・支援団体紹介ページ、日本語教室データベース、お知らせ、市民通訳ボランティア案内、各区国際交流ラウンジ、多言語標準訳語集、防災関連資料、YOKE 報告書、YOKE 概要

英語・中国語・ハングル・スペイン語・ポルトガル語版内容：

イベント・生活情報、行政情報、各区国際交流ラウンジ、YOKE 概要など

ウ YOKE Facebook ページの運営

ページへの「いいね！」の数：2,255件（3月末現在）

投稿内容：YOKE が開催する講座やイベントの案内・報告、YOKE 事務所・YOKE が運営するラウンジの周辺情報、多文化共生に関する情報、外国人の生活に役立つ情報

エ 市内国際交流・支援団体紹介と広報支援

市内国際交流・協力団体活動状況調査の実施および調査結果をホームページで紹介した他、登録団体への情報提供及び情報収集ならびに団体の広報を支援しました。

ホームページ掲載団体数：105団体（3月末現在）

オ ボランティア・グループ情報発信支援

国際交流情報を交換する「横浜国際交流メーリングリスト」の運営

登録メンバー：1,417人（3月末現在）

カ 寄付者の募集実績

ヨーク・サポーター登録更新件数

分野	件数（件）	金額（円）	用途
外国人子ども教育支援	6	81,000	平成29年3月繰越分35,107円とあわせて、なかラウンジ・みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ・鶴見ラウンジの学習支援事業教材費、消耗品に充当。
外国人への情報支援	1	3,000	多言語情報発信事業に充当
留学生支援	3	123,000	横浜市国際学生会館運営事業に充当
国際協力支援	1	5,000	国際協力・交流プラットフォーム事業に充当
その他 （国際交流情報提供事業）	1	207,328	国際交流情報提供事業費に充当予定。
計	12	419,328	

(11) 外国人災害時対応事業（決算額：2,327,571円）

震災時における在住外国人への情報提供など、外国人支援について横浜市と締結した「外国人震災時情報センター設置・運営に関する協定」に基づき、関係機関との協議や、地震災害に備えた訓練を行い、体制の充実を図りました。

また、日本語教室等を活用した安全講習、横浜市総合防災訓練等へのブース出展等、外国人のみならず市民に対する意識啓発を図りました。

ア 横浜市外国人震災時情報センター運営体制の整備

- (ア) 横浜市外国人震災時情報センター運営マニュアルの改訂
- (イ) 横浜市外国人震災時情報センター設置運営訓練：1回
- (ウ) 震災時語学ボランティア説明会：4回
- (エ) 震災時語学ボランティア研修会：1回
- (オ) 震災時語学ボランティア活動の一環として通訳：横浜市総合防災訓練、横浜消防出初式

イ 他団体との連携

- (ア) 関東地域国際化協会連絡協議会 災害時連携について考える作業部会：1回
- (イ) 神奈川県内災害多言語支援センター連絡会への出席：1回

ウ 災害に関する意識啓発その他

- (ア) 災害に備えるための資料・リンク集（ホームページ）更新
- (イ) 災害事業紹介チラシ作成・配布
- (ウ) YOKE日本語教室での防災関連の活動
- (エ) 外国人住民を含む市民への啓発活動として通訳派遣、ブース出展：
横浜市総合防災訓練（8月）、横浜消防出初式（1月）
- (オ) 震災時に役立つアプリケーション紹介カード等の作成

2 グローバル人材育成を支援する事業

(1) 地球市民プログラム事業（決算額：13,550,884円）

次世代を担う青少年等の人材育成を目的に、小学生以上 30 才以下の青年層及び教職員を対象に、横浜国際協力センター内に所在する国際機関※の活動を紹介する講座や大学生・大学院生を対象に国際機関の活動を体験してもらえるインターンシップを実施することで、「食料問題」、「地球環境・都市問題」、「多文化共生のまちづくり」といった地球規模の課題とその解決に向けた国際機関の取組を青少年に広く知ってもらおうと同時に、グローバルな視野を持ちながら「地球市民」として「行動・実践」へつなげていくことができるようにしました。また、外国語の学習を通して国際理解の促進を図りました。

ア 地球市民講座

- (ア) 『たずねよう！横浜国際協力センター』～「だれもが」「安心して」「豊かに」生活できる世界をめざして～

- a 市立小学校校外学習「心のふれあいコンサート」公演に参加する小学校 5 年生の児童を中心とした受入

内容：YOKE を含む国際機関のビデオ映像による紹介、事務所訪問と見学、YOKE 作成のオリジナル学習冊子によるクイズや質疑応答、国際機関職員による講話。全参加校児童及び教員にオリジナル学習冊子 3,200 部配付しました。

実施日：9/14、9/15、9/19、9/20、9/21、9/22、10/3、10/5 の 8 日間、11 回実施。

対象：市立小学校 5 年児童及び教員 11 校 参加者数：1,054 人

参加校：市立秋葉小、浦島小、榎が丘小、大鳥小、北山田小、小雀小、新石川小、

瀬谷さくら小、西が岡小、常盤台小、六ッ川西小 計:11校

受入機関: ITTO (国際熱帯木材機関)、IUC (アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター)、
FAO (国際連合食糧農業機関) 駐日連絡事務所、ゲーテ・インスティトゥート/
東京ドイツ文化センター横浜校、国連 WFP (世界食糧計画) 日本事務所、シテ
ィネット横浜プロジェクトオフィス、公益財団法人横浜市国際交流協会 (YOKE)
7 機関

協力: 「OVER100」(国際機関実務体験プログラム OB・OG 会)、関東学院大学経済学部ボラン
ティア学生

参加費: 無料

- b 出前講座『たずねよう! 横浜国際協力センター』～だれもが安心して豊かに生活できる世界をめざして～

国際機関と連携し、国際職員を講師として学校に派遣し、国際機関の活動を紹介するとともに、国際機関で働く職員の思いを伝えました。

実施日: 11/8、11/15、12/7、12/12、1/17 の5日間実施。

対象: 「たずねよう! 横浜国際協力センター」に参加した学校で、振り返り学習で深めた学習内容を地域や市民に発信する希望を持つ市立小学校4校に実施。(市立常盤台小、星川小、榎が丘小、新石川小)

派遣機関: ITTO、(特活)国連 WFP 協会、YOKE 計3機関

- c YOKE・小学校 連携講座

「たずねよう! 横浜国際協力センター」の参加校のうち3校(市立榎が丘小、新石川小、西が岡小)の児童及び教員が、国際機関の取組みについて学んだことをもとに「自分たちができることは何か」について、市民を対象に発表を行いました。

テーマ: 「動き出した小学生と教員からの発信 ～子どもたちが学び・考え・すすめる国際協力～」

実施日: 2月4日 13:10～15:00 会場: JICA 横浜 会議室「かもめ」

参加人数: 93人

その他: 「よこはま国際フォーラム2018」セミナーとして実施

- d YOKE curriculum (横浜国際協力センターと連携した実践集)の作成と配付

『たずねよう! 横浜国際協力センター』で訪問した国際機関が取り組む地球規模の課題と学校の総合学習の取組とを連動させ、今自分達が解決に向けてできること、将来どのように生きるべきかを考えることを促す実践集を作成し、関係者に配付しました。

実施作成時期: 10月～3月

制作: 横浜デジタルアーツ専門学校グラフィック科及び総合デザイン科学生7人

執筆と監修: グローバル人材育成支援課が委嘱した「グローバル人材育成研究会」専門アドバイザー5人(校長・教員)

協力: ITTO、FAO 駐日連絡事務所、国連 WFP

協力校: 市立秋葉小、池上小、潮田小、榎が丘小、大岡小、新石川小、立野小、常盤台小、西が岡小、六ッ川西小 計10校

配付対象: 横浜市国際局、横浜市教育委員会、国際機関、横浜デジタルアーツ専門学校、専門アドバイザー及び所属校、協力校10校、よこはま国際フォーラム2018参加児童と保護者 計: 230冊

- (イ) 中高生や教育関係者の横浜国際協力センター訪問受入れ及びオリジナル学習冊子の配付

- a 中学生対象：宮城教育大学附属中学校 3 年生 4 人 (5/11)、横浜市中学校英語活動中学生ボランティア及び引率教員 15 人 (10/5)、横浜市立仲尾台中学校 3 年生及び引率教員 149 人(3/2)
- b 高校生対象：ADB(アジア開発銀行)年次総会横浜開催フォローアップ YSF2017 勉強会・横浜市立商業高校 3 年生 50 人 (11/6)
- c 教員対象：横浜市立保土ヶ谷区小学校総合学習研修会 50 人 (8/18)、横浜市立中学校社会科学研究会 40 人 (1/24)

配付対象：参加した生徒及び教員計：308 人、配付部数：約 930 冊 (3 分冊)

(ウ) 「夏休み！地球市民講座～訪ねよう！横浜国際協力センター」

国際機関で事務所見学、セミナー、キャリアガイダンス等を実施。

実施時期：8 月 24 日、25 日、26 日の 3 日間、午前・午後の 6 講座。

対象：高校生以上 30 歳以下の青少年及び教職員 計 171 人参加。

内容：第 1 日目：「食料デー」(FAO、国連 WFP)

第 2 日目：「地球環境デー」(ITTO、シティネット横浜プロジェクトオフィス)

第 3 日目：「多文化共生デー」(YOKE、ゲーテ・インスティトゥート/東京ドイツ文化センター横浜校)

参加費：500 円

協力機関及び講師：横浜国際協力センター各機関及び YOKE 計 6 機関

協力：「OVER100」(国際機関実務体験プログラム OB・OG 会)、関東学院大学経済学部ボランティア学生

(エ) 「国際機関で働きたい人のためのキャリアガイダンス」

将来、国際機関で働くことを希望する青年層に、外務省国際機関人事センターの協力を得て、国際機関で働くための条件（語学能力、専門性、職業経験）や準備方法の説明、海外の国連機関で働く若手職員の具体的な体験談やアドバイスを通じたキャリアガイダンスを実施。

実施日：8 月 26 日 15:00～17:00

対象：高校生以上 30 歳以下の青少年及び教職員。87 人参加

参加費：500 円

講師：外務省国際機関人事センター事務官、UNDOC(国連薬物犯罪事務所)職員

協力：「OVER100」(国際機関実務体験プログラム OB・OG 会)、関東学院大学経済学部ボランティア学生

(オ) 「地球市民講座—アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター (IUC) の学生たちと語ろう！」

日本研究者を育成するアメリカ・カナダ大学連合日本研究センター(IUC)の教育活動を紹介するとともに、在学する IUC の学生たちと同世代の日本人青年層とのグループディスカッションを通じて相互交流を図った。

実施日：12 月 8 日 17:00～19:00

対象：市内在住・在学の高校生以上 30 歳以下の青年、教職員 参加者数：30 人

参加費：500 円

講師：アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター (IUC) 副所長、在校生 7 人

協力：「OVER100」(国際機関実務体験プログラム OB・OG 会) 8 人

(カ) 語学講座

グローバル人材育成と国際理解促進の一環として、さまざまな文化や国のこと、そこで暮らす人々のことなどに触れながら、コミュニケーション力を身につけることを目的に、講師自らの

さまざまな経験などを取り入れた外国語講座（英会話、スペイン語）を実施しました。

講座数：20 講座/年 回数：年 336 回/年

参加費：2,060 円/回

参加者数：各講座 13 人（*英会話ディスカッションクラスのみ 16 人）

a 通年コース（前期 4～9 月） 計 10 講座 168 回

(a) 英会話 週 1 回コース 初級 4 講座

(b) 英会話 週 1 回コース 準中級 3 講座

(c) 英会話 月 1 回コース ディスカッション（中級以上）1 講座

(d) スペイン語 週 1 回コース 初級Ⅱ（～準中級）1 講座

(e) スペイン語 週 1 回コース 準中級（～中級）1 講座

b 通年コース（後期 10～3 月） 計 10 講座 168 回

(a) 英会話 週 1 回コース 初級 4 講座

(b) 英会話 週 1 回コース 準中級 3 講座

(c) 英会話 月 1 回コース ディスカッション（中級以上）1 講座

(d) スペイン語 週 1 回コース 初級Ⅱ（～準中級）1 講座

(e) スペイン語 週 1 回コース 準中級（～中級）1 講座

イ 「国際機関実務体験プログラム」

大学生・大学院生を対象に、国際機関等で国際協力・多文化共生のまちづくり等の分野での実務体験（インターンシップ）の機会を提供しました。

対象：国際協力・交流、多文化共生の活動に関心ある市内大学に在学中の大学生・大学院生。学内公募で選抜された 16 人参加。

実施期間：夏期：8 月～9 月、春期：2 月～3 月、年 2 回、各回 100 時間実施。

内容：国際機関での 100 時間の実務体験研修、国際機関見学会、研修報告プレゼンテーション、報告書の作成。

参加大学：國學院大學たまプラーザキャンパス、フェリス女学院大学、明治学院大学、横浜市立大学、横浜国立大学 計：5 大学

受入機関：ITTO、IUC、FAO 駐日連絡事務所、シティネット横浜プロジェクトオフィス、JICA 横浜、YOKE 計 6 機関

ウ 関東学院大学経済学部ボランティア学生受け入れ

平成 30 年度から関東学院大学経済学部との「グローバル人材育成支援課実務体験プログラム」協定締結に向けた試行として、経済学部生 2 人をボランティアとして受入れました。

対象：関東学院大学経済学部在籍する学生 2 人

実施期間：8 月～10 月、約 60 時間実施。

体験内容：「夏休み！地球市民講座」、「たずねよう！横浜国際協力センター」、「よこはま国際フェスタ」の運営協力と実務体験

(2) 国際協力・交流プラットフォーム事業（決算額：7,580,517 円 サポーター寄付金 5,000 円を含む）

NGO/NPO、国際機関、行政、大学、企業など横浜及び周辺地域の多様な団体が連携・協力するネットワーク「よこはま国際協力・国際交流プラットフォーム（よこはま C プラット；C-plat）」の仕組みを活かして、「よこはま国際フェスタ」「よこはま国際フォーラム」などの事業を展開した。

運営委員会 構成団体：（特活）横浜 NGO ネットワーク、横浜市国際局、公益財団法人横浜市国際交流協会（YOKE）、JICA 横浜

- ア 「よこはま国際フェスタ」「よこはま国際フォーラム」参加希望団体向け説明会
 日時：5月27日（土） 13：30～15：30 場所：JICA横浜
 内容：会場レイアウトなど募集要項等の説明
- イ 「よこはま国際フェスタ」参加決定団体向け説明会
 日時：9月2日（土） 13：30～16：30 場所：JICA横浜
 内容：食販ブース運営に関する説明、食品衛生管理方法、フェスタ説明・質疑応答、フェスタ ブース発表
- ウ 「よこはま国際フェスタ2017」の開催
 日時：10月7日（土）、8日（日）、9日（月・祝） いずれも10:30～16:00
 会場：みなとみらい地区 グランモール公園（美術の広場） 来場者数：約60,000人
 参加団体及びボランティア数：100団体 99ブース、ボランティア延べ164人
 メインテーマ：「ともに生きる横浜 とともに創る世界」
 内容：「森のステージ」や「ぷらっとひろば」でのライブや音楽ワークショップ等「アフリカプログラム」の実施、各団体活動展示、物品販売、世界のフードゾーン、ワークショップ、多文化共生プログラム（民族音楽・舞踊ステージ、取り組みの紹介展示や体験、NGO相談、国際協力よろず相談等）の実施、エコへの取り組み（ゴミの分別回収、リユース食器導入、リユース洗浄・間伐材割り箸の使用）、NGO・NPO 関連企画（情報提供・相談、体験ボランティア）、インターネット中継「e-voスタジオ」等の実施
- エ 「よこはま国際フェスタ2017」における YOKEブースの出展
 日時：10月7日（土）、8日（日）、9日（月・祝） いずれも10:30～16:00
 会場：みなとみらい地区 グランモール公園（美術の広場）
 内容：「多文化共生クイズ」、「魚つりゲーム（国旗による横浜姉妹都市紹介）」、「多文化コミュニケーションコーナー」（外国人とのコミュニケーション体験）
 参加者数（いずれも延べ人数）：多文化共生クイズ 693 人、魚つりゲーム 468 人、多文化コミュニケーションコーナー 72 人
- オ 「よこはま国際フォーラム 2018」の開催
 日時：2月3日（土）11：00～17：10、2月4日（日）11：00～19：20 会場：JICA 横浜
 講座総数：49 講座 実施団体数：44 団体 来場者数：延べ867人
 講座参加者数：延べ1,531人 ボランティア数：延べ89人
 内容：国際協力・国際交流・多文化共生・TICAD・震災復興支援等に関わる市民向けセミナー・ワークショップの実施、ボランティアやNGOに関する相談コーナーでの情報提供、ブルーライトセッション（参加団体・運営ボランティア・運営委員団体の情報交換・交流会）の実施
- カ 「よこはま国際フォーラム2018」における YOKE講座（3講座）の実施
 (ア) テーマ：「外国につながる若者たちのチャレンジ～Rainbowスペース※の取組から～」
 ※「Rainbow スペース」：なか国際交流ラウンジの「学習支援教室」を卒業した外国につながる若者たちが立ちあげた外国につながる若者のための居場所
 日時：2月3日（土）第1部 13:10～15:00、第2部 15:20～16:10
 会場：JICA 横浜 第1部：会議室「かもめ」、第2部：セミナールーム4
 講座参加者数：111人（第1部：83人、第2部：28人）
 出演者：公益財団法人 横浜市国際交流協会事務局長、なか国際交流ラウンジ「学習支援教室」担当、Rainbow スペース・コーディネーターとメンバー7人、在住外国人保育士（日系ペルー人）

内容：第1部：『Rainbowスペース』の取組の紹介や運営する当事者の思いを伝え、社会的自立に向けて何が必要かを話し合いました。

第2部：出演者と参加者の意見交換

(イ) テーマ 「外国人住民の妊娠から子育てを地域でどう支えるか」

(ウ) テーマ 「動き出した小学生と教員からの発信 ～子どもたちが学び・考え・すすめる国際協力～」

※(イ)については、「1 (5)日本語コーディネート事業 オ(イ) b」を、(ウ)については「2 (1)地球市民プログラム事業 ア(ア) c」を参照。

キ よこはま国際フォーラム2018 関連の同時開催イベント「JICA横浜 ギャラリー特別展」への協力

テーマ：「ともに生きる横浜 ともに創る世界」展(※ よこはま国際フォーラムと同一のテーマ)

日時：1月12日(金)～3月4日(日) 10:00～18:00

場所：JICA横浜 1F ギャラリー および 2F JICAプラザよこはま

展示団体数：44団体 49講座分

内容：フォーラム参加団体の活動及びよこはまCプラット運営団体の活動紹介の展示等

ク 「よこはま国際協力・国際交流プラットフォーム」インターネット情報発信(通年)

内容：WEBサイトやフェイスブック等で、参加団体募集の広報、参加団体・後援や協賛団体の紹介、市内および周辺地域の国際協力・国際交流イベント情報提供等

(3) 海外介護福祉人材支援事業(横浜市受託事業)(決算額：759,775円)

経済連携協定(EPA)に基づき、インドネシア・フィリピン・ベトナム3か国から来日した介護福祉人材(介護福祉士候補者・合格者)が、横浜市内の高齢者施設において、円滑に研修・就労できるよう、介護福祉士国家試験に合格し、横浜に定住してもらうための定住支援を含めた「国別研修会」と交流機会を設け、支援しました。

ア 横浜市EPA介護福祉士候補者 国別研修会(研修A・研修B)

3か国のうち 参加申込があった2か国(フィリピン、ベトナム)の介護福祉士候補者を対象に国別研修会を実施 会場：YOKE 共用会議室

(ア) 研修種別・内容

a 研修A：EPA介護福祉士国家試験合格に向けた支援

内容：EPA合格者の体験講話、日本語学習について(講師：YOKE日本語学習コーディネーター)

b 研修B：定住に向けた支援

内容：定住者による日本・横浜での生活体験、文化継承などについての講話
YOKEの外国人支援事業紹介 横浜の外国につながる児童生徒について

c その他：定住支援の一環として、みなとみらい地区 芸術文化施設見学会を実施

(イ) 研修日時・参加者数

a フィリピン編：11月17日(金)

研修A：10:00～12:00 参加者数：12人(4施設)

研修B：15:00～17:00 参加者数：11人(3施設)

b ベトナム編：11月29日(水)

研修A：10:00～12:00 参加者数：8人(3施設)

研修B：15:00～17:00 参加者数：7人(2施設)

イ 横浜市EPA3か国交流会(インドネシア・フィリピン・ベトナム)

日時：2月23日（金） 14:30～16:45 会場：YOKE 共用会議室
 参加者数：41人（候補者・合格者25人及び施設EPA担当職員16人）
 内容：第1部：日本文化の紹介・体験講習

テーマ：「日常生活に役立つてぬぐい（手拭）の活用法と醍醐味」

講師：加藤 一宏（東京 代官山／てぬぐい専門店（株）かまわぬ 本店）

第2部：候補者・合格者・施設職員のティータイム交流

・EPA3か国の御菓子の紹介

・応援メッセージ ～ 国別研修会 講師（合格者・定住者）から～

(4) 外国人留学生と市内企業の交流会事業（横浜市受託事業 決算額：669,535円）

横浜市内の大学に在籍する留学生と市内企業の求職／求人に関わるニーズや課題を共有する場として交流会を開催し、さらに双方の意向を把握するためにインタビューを行い、これからの横浜経済を支える人材として外国人留学生が活躍できる機会の創出に向けて調査を実施しました。

ア 交流会の開催

日時：12月4日（月）

場所：横浜市国際学生会館

参加者：企業7社8人 留学生39人（学部生6人、院生21人、専門学校生12人）

*留学生（中国、ネパール、韓国、台湾、スリランカ、ベトナム）

内容：企業代表者の講演

現在市内企業に勤務する元留学生の講演

参加企業による自社紹介

企業と留学生の懇談会

イ インタビュー調査の実施

実施時期：1月～2月

対象：企業5社6人 留学生5人（中国、韓国、ベトナム）

内容：企業側からみた留学生採用の期待や課題、留学生側から見た日本企業や市内企業への就職に関する期待や不安及び就職活動に必要なサポートなどについて

II 国際協力・交流に関する施設を管理運営する事業

(1) 国際協力センター運営事業（決算額：141,281,545円）

横浜市が世界の平和と発展に貢献するため、環境、都市問題など地球的規模の課題解決に取り組む国際機関の活動拠点として、みなとみらい21地区に整備した「横浜国際協力センター」を、入居する各機関・団体との連携を図りながらの管理運営を行いました。

ア 国際機関支援

(ア) 国際協力センターの管理運営

a 入居機関

機関名	占有面積
国際熱帯木材機関（ITTO）	910.93 m ²
国際連合世界食糧計画（WFP）日本事務所	200.00 m ²
国際連合食糧農業機関（FAO）駐日連絡事務所	200.00 m ²
アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター（IUC）	729.05 m ²
シティネット横浜プロジェクトオフィス（CITYNET）	113.23 m ²
東京ドイツ文化センター横浜校	296.20 m ²

Y-PORT センター公民連携オフィス	158.92 m ²
---------------------	-----------------------

- b 施設営繕の推進強化
 インフラ系電気設備、安全防災関係設備を中心に施設営繕を推進し、影響度の高い故障事故発生リスクを低減しました。
- c 防火防災管理レベルの向上
 日常管理の実効性向上を目的として、年度内にて各入居機関・団体毎にての防火防災体制（消防計画策定・消防隊編成）の確立を進めた上で、訓練等にての連携強化も進めました。
- d 国際協力センター内防火防災訓練の実施

日時	内容
9月13日(水)	協力センター内火災発生対応訓練 (パシフィコ横浜共同防火防災訓練に含め)
1月4日(木)	ホテル棟全館(協力センター含む)非常放送設備動作試験
1月9日(火)	協力センター内地震発生時被害状況通報確認訓練 (パシフィコ横浜自衛消防隊総合防災訓練に含め)
3月5日(月)	みなとみらい21地区合同防災訓練への参画

イ 国際機関の活動支援

(ア) 「国際機関連絡会」:5月、7月、9月、11月、1月、3月の第1水曜日開催 参加者数:延べ91人

(イ) 国際機関活動支援

機関名	支援内容
Y-PORTセンター公民連携オフィス	入居前後の事務所開設・整備工事対応
IUC(アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター)	新入学生防災訓練実施への協力
WFP日本事務所	WFPウォーク・ザ・ワールドへの後援
ITTO(国際熱帯木材機関)	事務所内汚損部カーペット張替え 什器備品更新補助
FAO駐日連絡事務所	室内レイアウト変更

(ウ) 各種催事等への国際機関の参加支援

各種行事に参加協力し、国際機関の講演・パネル展示、PR活動を行いました。

(2) 横浜市国際学生会館運営事業(指定管理業務)(決算額:92,915,881円 サポーター寄付金123,000円を含む)

横浜市国際学生会館は、設置条例に基づき、外国の留学生、研究者等に宿泊施設を提供するとともに、市民の国際理解の増進に寄与することを目的に国際交流等に関する事業を行いました。(指定管理期間:平成25年4月から5年間)

ア 宿泊施設の提供 合計 115室(定員135人)

居室種類	室数	定員	占有率%(年間平均)
単身室	95	95	97.7%
家族室	10	20	
研究者室	5	10	
臨時宿泊室	5	10	58.1%:1,057泊

*29か国・地域 132人が使用

イ 多様な文化的背景を有する人がお互いに認め、尊重し合える社会の実現を目指す事業

(ア) 国際理解事業

a 児童生徒国際理解事業（小中高生対象）

実施日・期間	テーマ・内容	参加者数（人）
5月～2月	出前授業	受講児童生徒数 3,085 (派遣 19校 117クラス)
7月29日（土）	地球村一日留学	69

b 市民文化交流事業（講義型、参加型）

	実施日・期間	テーマ・内容	受講者数・参加者数（人）
語学講座	5月～7月、10月～11月、1月～3月	英会話サロン（6回/年）	931
	5～7月	初めてのイタリア語会話	64
	5～7月	やさしい中国語会話	160
文化講座	4月～3月	English Lounge in 鶴見大学附属中学校・高等学校（3回/年）	472
	6月～3月	浅野中学校・高等学校との英語ディスカッション（4回/年）	148
	6月10日（土）	アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター研究発表会&交流パーティ	46
	7月9日（土）	アメリカ大陸の真珠、メキシコ	43
	7月15日（土）	世界のお茶とお菓子	1,000
	7月21日（金）	横浜上海友好委員会との交流会	54
	7月29日（土）	留学生に学ぶ食と文化～ベトナム～	19
	8月27日（土）	ルワンダ、アフリカの奇跡	72
	10月21日（土）	留学生スピーチ大会&交流パーティ	49
	11月18日（土）	大草原と青空の国モンゴル	19
	11月18日（土）	サイエンスフロンティア高校との英語交流会	39
	12月9日（土）	早稲田大学横浜稲門会「英語で話そう会」	13
	1月10日（水）	アメリカンスタイル セミホームメイドクッキング	12
	3月4日（日）	国際交流クッキング～オーストリア～	18
3月16日（金）	サイエンスフロンティア高校の課題研究発表会への協力	488	

(イ) 地域貢献事業

a 災害対策

実施日	テーマ・内容	参加者数（人）
4月29日（土）	学生会館消防避難訓練	24
6月19日（月）、12月2日（土）	安否確認メールの一斉送信（訓練）（2回/年）	延べ163
7月15日（土）	潮田交流プラザ合同避難訓練	67
9月10日（日）	汐入小学校・地域防災拠点開設訓練	5
12月2日（土）	潮田交流プラザ合同防災訓練	30
12月12日（日）	潮田西部地区における防災訓練	1

b 地域イベントへの参画

実施日	テーマ・内容	参加者数（人）
4月5日（水）	汐入小学校入学式	1

5月27日（土）	汐入小学校運動会	1
6月4日（日）	潮田神社祭礼	43
7月14日（金）	潮田西部地区自治連合会盆踊り大会の練習会	1
7月22日（土）、 23日（日）	潮田西部地区自治連合会盆踊り大会	39
9月24日（日）	潮田交流プラザ秋まつり	3,298（来場者数）
10月8日（日）	潮田西部地区自治連合会体育祭	11
12月17日（日）	本町4丁目自治会餅つき大会	13

c 行政施策・他団体への協力

実施日	テーマ・内容	参加者/協力者数 (人)
4月8日（土）	おっさんネットワーク鶴見のお花見会	3
4月21日（金）	NPOフリースペースたまりば施設見学	40
4月30日（日）、 5月12日（金）、 6月8日（木）	国際局政策総務課の留学生の就職に関するインタビューに協力	11
5月6日（土）	第50回アジア開発銀行(ADB)年次総会「次世代育成セミナー（グループ討論）」参加	2
5月12日（金）	潮田神社の祭礼英語ポスター作製	1
5月19日（金）	金沢総合高校「総合的な学習の時間」インタビュー協力	13
5月23日（火）	法政女子高校の生徒訪問（PASSの研究発表の報告）	4
7月4日（火）	法政女子高校の生徒訪問「来日ネパール人の増加について」のインタビューに協力	7
7月7日（金）	神奈川留学生支援相談会	2
7月22日（土）	横浜青年会議所「インバウンド観光PR対策」についてのインタビューに協力	5
8月1日（火）	横浜国大の学生の「日本の医療機関の海外進出」についてのインタビューに協力	3
8月5日（火）～ 18日（金）	横浜市大国際総合科学部経営科学系柴田ゼミ「観光地の商業施設に関する調査」のアンケートに協力	26
8月8日（金）～ 15日（火）	横浜市大国際総合科学部経営科学系柴田ゼミ「羽田空港において京急リムジンをインバウンド旅行者に利用してもらうための効果的PR方法の調査」のアンケートに協力	20
8月10日（木）	横浜国大教育学部附属中学校の生徒の「日本のサブカルチャーについて」のインタビューに協力	4
11月29日（水）	横浜市EPA介護福祉士候補者国別研修会（ベトナム語通訳）	10
12月1日（金） ～20日（水）	街歩きナゾトキRPG「ミライ物語」体験調査員	7
12月6日（水）	横浜市国際局の「日・アフリカ経済振興にかかる留学生インタビュー」に協力	10
1月28日（日）	護身術講座at鶴見警察署	10
1月26日（金）	武道始式at鶴見警察署	2

(ウ) 留学生支援事業

a 留学生への日本語支援

実施日	テーマ・内容	参加者数（人）
5月20日（土）	チュータープログラム説明会・交流会	45
11月18日（土）	チューターのための指導法講座&懇親会	24

その他留学生へのチューター紹介事業：チューター登録者 96 人、マッチング件数 34 件、
斡旋成功率 100%

b 就職・生活支援相談

実施日	テーマ・内容	参加者数 (人)
4月22日 (土)	外国人留学生のための就職セミナー	29
4月22日 (土)	外国人留学生のための就職相談会	29
7月1日 (土)	OBOGによる就職相談会	26
10月14日 (土) ～3月10日 (土)	外国人留学生のための就職セミナー (10か月コース)	85
11月29日 (水)	横浜市内大学等との留学生支援連絡会	12
12月4日 (月)	横浜市国際局主催「留学生と市内企業の交流会」	87
2月2日 (金)、 19日 (月)	横浜市国際局主催「留学生と市内企業の交流会」のインタビューに協力	10
2月6日 (火)	行政書士による入国管理局手続きミニセミナー	3
2月9日 (金)	ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテルのインタビューに協力	8

その他日常生活の相談：随時

c 留学生会・OB 会支援・館長コミュニケーションタイム等

	実施日・期間	テーマ・内容	参加者数 (人)
事務室と留学生会との共催事業	4月8日 (土)	歓迎会	110
	10月7日 (土)	後期入居者歓迎会	36
	3月3日 (土)	送別会	53
	4月～3月	RA ミーティング (13 回/年)	延べ 83
留学生会自主事業	4月23日 (日)	たこ焼きパーティー	延べ 307
	5月14日 (日)	中国料理会	
	5月18日 (木)	入居者紹介ブックレット発行	
	5月27日 (土)	Movie Night	
	6月11日 (日)	ラマダンパーティー	
	6月17日 (土)	One-day Trip～総持寺&らくすパ～	
	7月8日 (土)	BBQ	
	7月16日 (日)	スポーツ大会	
	10月30日 (日)	ハロウィンパーティー	
	11月18日 (日)	韓国料理会	
	12月2日 (土)	ロビーで親睦会	
12月16日 (土)	クリスマス会		
OB 会支援	5月24日 (水)	OB 会役員会	2
	7月1日 (土)	ベアーズのつどい (学生会館 OB 会、入居者との交流会)	93
館長コミュニケーションタイム	4月～3月	留学生会役員会 (12 回/年)	延べ 193
	8月24日 (木)	秋まつり試食会	19

d 広報事業

(a) 広報誌の発行

- ・「平成 28 年度 横浜市国際学生会館報告書」の発行 (350 部)
- ・「よこはま地球村」の発行

仕様：A4 判、季刊 (年 4 回発行) 4 ページ 3,800 部 (6 月 1 日、9 月 1 日、12 月 1 日、3 月 1 日、発行)

内容：学生会館の活動紹介、留学生によるコラム、留学生へのインタビュー、OB だより、

祝辞（特集号）等。

- (b) ホームページ（日本語版・英語版）、フェイスブックによる情報発信
学生会館ホームページ：更新 105 回
学生会館フェイスブックページ：投稿 47 回、参加者 194 人
YOKE フェイスブック：投稿 23 回
- (c) マスコミ、地域のミニコミ誌への情報発信・情報提供
全国紙、地方紙、タウンニュース等を使い情報を発信した他、全入居者をメーリングリストに登録し、情報提供や防災訓練に活用しました。
- (d) オープンハウス
入居希望者を対象にオープンハウスを 3 回開催しました。
日時：11 月 21 日（火）、12 月 19 日（火）、1 月 14 日（日）
参加者数：56 人

貸借対照表

平成30年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	82,968,995	126,903,374	△ 43,934,379
未収金	15,610,930	10,455,441	5,155,489
立替金	1,334,227	728,784	605,443
前払金	710,083	710,645	△ 562
流動資産合計	100,624,235	138,798,244	△ 38,174,009
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	81,671,183	83,032,102	△ 1,360,919
定期預金	396,929,909	396,929,909	0
基本財産合計	478,601,092	479,962,011	△ 1,360,919
(2) 特定資産			
建物附属設備	821,142	1,013,853	△ 192,711
什器備品	47,455	55,310	△ 7,855
電話加入権	1,716,240	1,716,240	0
退職給付引当資産	132,978,540	126,412,240	6,566,300
横浜市補助対象事業 対応特定資産	620,719,006	715,132,792	△ 94,413,786
特定資産合計	756,282,383	844,330,435	△ 88,048,052
(3) その他固定資産			
建物附属設備	1,484,944	537,480	947,464
什器備品	86,185	143,641	△ 57,456
ソフトウェア	81,674	0	81,674
基本財産運用収入調整資産	27,697,436	25,197,436	2,500,000
経営安定積立資産	9,420,000	9,420,000	0
その他固定資産合計	38,770,239	35,298,557	3,471,682
固定資産合計	1,273,653,714	1,359,591,003	△ 85,937,289
資産合計	1,374,277,949	1,498,389,247	△ 124,111,298
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	39,550,136	79,732,371	△ 40,182,235
前受金	6,046,655	5,744,991	301,664
預り金	9,524,614	8,219,736	1,304,878
賞与引当金	14,701,160	15,366,763	△ 665,603
流動負債合計	69,822,565	109,063,861	△ 39,241,296

科 目	当年度	前年度	増 減
2. 固定負債			
退職給付引当金	147,754,200	140,356,500	7,397,700
固定負債合計	147,754,200	140,356,500	7,397,700
負債合計	217,576,765	249,420,361	△ 31,843,596
Ⅲ 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
地方公共団体出捐金	150,000,000	150,000,000	0
地方公共団体補助金	746,121,843	834,736,195	△ 88,614,352
寄付金	146,969,909	146,969,909	0
指定正味財産合計	1,043,091,752	1,131,706,104	△ 88,614,352
(うち基本財産への充当額)	(296,969,909)	(296,969,909)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(746,121,843)	(834,736,195)	(△88,614,352)
2. 一般正味財産	113,609,432	117,262,782	△ 3,653,350
(うち基本財産への充当額)	(181,631,183)	(182,992,102)	(△1,360,919)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	1,156,701,184	1,248,968,886	△ 92,267,702
負債及び正味財産合計	1,374,277,949	1,498,389,247	△ 124,111,298

平成29年度 正味財産増減計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	(1,352,580)	(3,027,125)	(△1,674,545)
基本財産受取利息	1,352,580	3,027,125	△ 1,674,545
② 特定資産運用益	(3,596,440)	(3,610,262)	(△13,822)
特定資産受取利息	18,402	31,590	△ 13,188
特定資産(補助対象)受取利息	3,578,038	3,578,672	△ 634
③ 事業収益	(253,104,210)	(259,829,883)	(△6,725,673)
一般会計諸事業収益	11,223,504	10,773,568	449,936
協力センター会計諸事業収益	0	98,908	△ 98,908
賃貸料収益	13,912,390	12,859,812	1,052,578
学生会館会計諸事業収益	823,700	809,900	13,800
横浜市受託事業収益	92,995,451	90,469,944	2,525,507
横浜市施設管理受託収益	42,741,165	53,409,751	△ 10,668,586
指定管理者受託収益	91,408,000	91,408,000	0
④ 受取補助金等	(223,452,158)	(286,246,685)	(△62,794,527)
受取横浜市補助金	132,370,557	199,494,510	△ 67,123,953
受取横浜商工会議所補助金	100,000	100,000	0
受取横浜貿易協会補助金	54,000	54,000	0
受取民間補助金	22,330	0	22,330
受取横浜市補助金振替額	90,905,271	86,598,175	4,307,096
⑤ 受取負担金	(25,214,590)	(24,992,603)	(221,987)
受取負担金	22,221,000	22,221,000	0
受取光熱水費負担金	2,993,590	2,771,603	221,987
⑥ 受取寄付金	(419,328)	(469,129)	(△49,801)
受取寄付金	419,328	469,129	△ 49,801
⑦ 雑収益	(4,226,137)	(4,100,920)	(125,217)
受取利息	2,406	5,209	△ 2,803
会館設備機器受取利用料	3,730,705	3,592,755	137,950
雑収益	493,026	502,956	△ 9,930
経常収益計	511,365,443	582,276,607	△ 70,911,164
(2) 経常費用			
① 事業費	(438,469,104)	(507,079,386)	(△68,610,282)
給料手当	109,006,359	118,331,765	△ 9,325,406
臨時雇賃金	45,431,970	43,170,810	2,261,160
人材派遣委託費	1,693,128	2,836,329	△ 1,143,201
法定福利費	19,450,239	20,092,102	△ 641,863
退職給付費用	6,307,100	4,586,100	1,721,000

科 目	当年度	前年度	増 減
賞与引当金繰入額	10,686,878	11,443,729	△ 756,851
福利厚生費	131,256	148,165	△ 16,909
会議費	712,609	839,474	△ 126,865
旅費交通費	6,828,430	7,411,999	△ 583,569
通信運搬費	4,109,780	3,946,833	162,947
減価償却費	340,861	236,136	104,725
消耗什器備品費	1,111,471	1,216,548	△ 105,077
消耗品費	5,383,071	5,532,419	△ 149,348
修繕費	7,425,289	26,111,269	△ 18,685,980
印刷製本費	1,774,042	1,523,677	250,365
広告宣伝費	20,000	0	20,000
共益費	100,267,577	99,909,267	358,310
光熱水料費	16,924,589	15,417,151	1,507,438
賃借料	17,813,863	16,694,456	1,119,407
保険料	691,219	485,909	205,310
諸謝金	17,856,686	17,950,288	△ 93,602
租税公課	8,140,900	7,855,600	285,300
支払負担金	1,303,391	1,473,616	△ 170,225
委託費	37,015,229	35,446,763	1,568,466
支払助成金	10,204,700	63,758,239	△ 53,553,539
雑費	418,284	230,146	188,138
受託財産購入費	7,420,183	430,596	6,989,587
② 管理費	(75,188,770)	(78,477,689)	(△3,288,919)
役員報酬	7,921,380	7,921,380	0
給料手当	37,238,886	41,670,450	△ 4,431,564
法定福利費	7,766,036	8,266,928	△ 500,892
退職給付費用	1,090,600	78,800	1,011,800
賞与引当金繰入額	4,014,282	3,923,034	91,248
福利厚生費	571,098	487,014	84,084
渉外費	93,500	76,000	17,500
旅費交通費	57,789	56,188	1,601
通信運搬費	284,943	321,025	△ 36,082
減価償却費	85,273	51,896	33,377
消耗什器備品費	382,236	0	382,236
消耗品費	220,649	262,426	△ 41,777
修繕費	224,945	185,633	39,312
印刷製本費	19,440	2,581	16,859
共益費	12,124,548	12,080,604	43,944
保険料	152,738	150,801	1,937
賃借料	73,624	147,021	△ 73,397
諸謝金	847,000	812,160	34,840
租税公課	24,120	33,874	△ 9,754

科 目	当年度	前年度	増 減
支払負担金	327,040	327,040	0
委託費	230,645	103,150	127,495
雑費	1,437,998	1,519,684	△ 81,686
経常費用計	513,657,874	585,557,075	△ 71,899,201
評価損益等調整前 当期経常増減額	△ 2,292,431	△ 3,280,468	988,037
基本財産評価損益等 評価損益等計	△ 1,360,919	△ 2,460,811	1,099,892
当期経常増減額	△ 3,653,350	△ 5,741,279	2,087,929
2. 経常外増減の部			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 3,653,350	△ 5,741,279	2,087,929
一般正味財産期首残高	117,262,782	123,004,061	△ 5,741,279
一般正味財産期末残高	113,609,432	117,262,782	△ 3,653,350
II 指定正味財産増減の部			
① 受取補助金等	(6,000,000)	(6,000,000)	(0)
受取横浜市補助金	6,000,000	6,000,000	0
② 特定資産評価損益	(△3,709,081)	(△3,279,189)	(△429,892)
特定資産評価損	△ 3,709,081	△ 3,279,189	△ 429,892
③ 一般正味財産への振替額	(△90,905,271)	(△86,598,175)	(△4,307,096)
一般正味財産への振替額	△ 90,905,271	△ 86,598,175	△ 4,307,096
当期指定正味財産増減額	△ 88,614,352	△ 83,877,364	△ 4,736,988
指定正味財産期首残高	1,131,706,104	1,215,583,468	△ 83,877,364
指定正味財産期末残高	1,043,091,752	1,131,706,104	△ 88,614,352
III 正味財産期末残高	1,156,701,184	1,248,968,886	△ 92,267,702

平成29年度 正味財産増減計算書内訳表

(平成29年4月1日から平成30年3月31日)

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	(0)	(1,352,580)	(0)	(1,352,580)
基本財産受取利息	0	1,352,580		1,352,580
② 特定資産運用益	(3,578,038)	(18,402)	(0)	(3,596,440)
特定資産受取利息		18,402		18,402
特定資産(補助対象)受取利息	3,578,038	0		3,578,038
③ 事業収益	(253,104,210)	(0)	(0)	(253,104,210)
一般会計諸事業収益	11,223,504			11,223,504
賃貸料収益	13,912,390			13,912,390
学生会館会計諸事業収益	823,700			823,700
横浜市受託事業収益	92,995,451			92,995,451
横浜市施設管理受託収益	42,741,165			42,741,165
指定管理者受託収益	91,408,000			91,408,000
④ 受取補助金等	(150,290,193)	(73,161,965)	(0)	(223,452,158)
受取横浜市補助金	59,394,791	72,975,766		132,370,557
受取横浜商工会議所補助金	0	100,000		100,000
受取横浜貿易協会補助金	0	54,000		54,000
受取民間補助金	22,330	0		22,330
受取横浜市補助金振替額	90,873,072	32,199		90,905,271
⑤ 受取負担金	(25,214,590)	(0)	(0)	(25,214,590)
受取国庫負担金	22,221,000	0		22,221,000
受取光熱水費負担金	2,993,590			2,993,590
⑥ 受取寄付金	(419,328)	(0)	(0)	(419,328)
受取寄付金	419,328	0		419,328
⑦ 雑収益	(4,171,007)	(55,130)	(0)	(4,226,137)
受取利息	1,119	1,287		2,406
会館設備機器受取利用料	3,730,705	0		3,730,705
雑収益	439,183	53,843		493,026
経常収益計	436,777,366	74,588,077	0	511,365,443

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
(2) 経常費用				
① 事業費	(438,469,104)	(0)	(0)	(438,469,104)
給料手当	109,006,359			109,006,359
臨時雇賃金	45,431,970			45,431,970
人材派遣委託費	1,693,128			1,693,128
法定福利費	19,450,239			19,450,239
退職給付費用	6,307,100			6,307,100
賞与引当金繰入額	10,686,878			10,686,878
福利厚生費	131,256			131,256
会議費	712,609			712,609
旅費交通費	6,828,430			6,828,430
通信運搬費	4,109,780			4,109,780
減価償却費	340,861			340,861
消耗什器備品費	1,111,471			1,111,471
消耗品費	5,383,071			5,383,071
修繕費	7,425,289			7,425,289
印刷製本費	1,774,042			1,774,042
広告宣伝費	20,000			20,000
共益費	100,267,577			100,267,577
光熱水料費	16,924,589			16,924,589
賃借料	17,813,863			17,813,863
保険料	691,219			691,219
諸謝金	17,856,686			17,856,686
租税公課	8,140,900			8,140,900
支払負担金	1,303,391			1,303,391
委託費	37,015,229			37,015,229
支払助成金	10,204,700			10,204,700
雑費	418,284			418,284
受託財産購入費	7,420,183			7,420,183

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
② 管理費		(75,188,770)	(0)	(75,188,770)
役員報酬		7,921,380		7,921,380
給料手当		37,238,886		37,238,886
法定福利費		7,766,036		7,766,036
退職給付費用		1,090,600		1,090,600
賞与引当金繰入額		4,014,282		4,014,282
福利厚生費		571,098		571,098
渉外費		93,500		93,500
旅費交通費		57,789		57,789
通信運搬費		284,943		284,943
減価償却費		85,273		85,273
消耗什器備品費		382,236		382,236
消耗品費		220,649		220,649
修繕費		224,945		224,945
印刷製本費		19,440		19,440
共益費		12,124,548		12,124,548
保険料		152,738		152,738
賃借料		73,624		73,624
諸謝金		847,000		847,000
租税公課		24,120		24,120
支払負担金		327,040		327,040
委託費		230,645		230,645
雑費		1,437,998		1,437,998
経常費用計	438,469,104	75,188,770	0	513,657,874
評価損益等調整前				
当期経常増減額	△ 1,691,738	△ 600,693	0	△ 2,292,431
基本財産評価損益等	0	△ 1,360,919		△ 1,360,919
評価損益等計	0	△ 1,360,919	0	△ 1,360,919
当期経常増減額	△ 1,691,738	△ 1,961,612	0	△ 3,653,350

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,691,738	△ 1,961,612	0	△ 3,653,350
一般正味財産期首残高				117,262,782
一般正味財産期末残高				113,609,432
II 指定正味財産増減の部				
① 受取補助金等		(6,000,000)	(0)	(6,000,000)
受取横浜市補助金		6,000,000		6,000,000
② 特定資産評価損益	(△3,709,081)	(0)	(0)	(△3,709,081)
特定資産評価損	△ 3,709,081			△ 3,709,081
③ 一般正味財産への振替額	(△90,873,072)	(△32,199)	(0)	(△90,905,271)
一般正味財産への振替額	△ 90,873,072	△ 32,199		△ 90,905,271
当期指定正味財産増減額	△ 94,582,153	5,967,801	0	△ 88,614,352
指定正味財産期首残高			0	1,131,706,104
指定正味財産期末残高			0	1,043,091,752
III 正味財産期末残高			0	1,156,701,184

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
- ・満期保有目的の債券
償却原価法(定額法)によっている。
 - ・満期保有目的の債券以外の有価証券
時価のあるもの
期末日の市場価格等に基づく時価法(売却原価は総平均法により算定)によっている。
時価のないもの
該当なし。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
- 有形固定資産の減価償却は、定率法によっている。
無形固定資産の減価償却は、定額法によっている。
- (3) 引当金の計上基準
- ・退職給付引当金
職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。なお、退職給付債務は自己都合期末要支給額に基づいて計算している。
 - ・賞与引当金
役職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込み額のうち当期に帰属する額を計上している。
 - ・貸倒引当金
債権の貸倒の損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収見込み額を計上している。
ただし、当年度については上記に該当する債権がないため計上していない。
- (4) 所有権移転外ファイナンス・リース取引
- 通常の売買取引にかかる方法に準じた会計処理によっている。ただし、リース契約1件あたりリース料の総額が300万円以下やリース期間が1年以内のリース取引については、オペレーティングリース取引の会計処理に準じている。
- (5) 消費税等の会計処理
- 消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	83,032,102	0	1,360,919	81,671,183
定期預金	396,929,909	396,929,909	396,929,909	396,929,909
小 計	479,962,011	396,929,909	398,290,828	478,601,092
特定資産				
建物附属設備(共用)	711,201	0	128,991	582,210
建物附属設備(協力センター用)	302,652	0	63,720	238,932
(建物附属設備計)	(1,013,853)	(0)	(192,711)	(821,142)
什器備品(共用)	55,310	0	7,855	47,455
(什器備品計)	(55,310)	(0)	(7,855)	(47,455)
電話加入権(共用)	1,716,240	0	0	1,716,240
退職給付引当資産	126,412,240	6,566,300	0	132,978,540
横浜市補助対象事業対応特定資産	715,132,792		94,413,786	620,719,006
小 計	844,330,435	6,566,300	94,614,352	756,282,383
合 計	1,324,292,446	403,496,209	492,905,180	1,234,883,475

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
投資有価証券	81,671,183	(0)	(81,671,183)	(0)
定期預金	396,929,909	(296,969,909)	(99,960,000)	(0)
小 計	478,601,092	(296,969,909)	(181,631,183)	(0)
特定資産				
建物附属設備(共用)	582,210	(582,210)	(0)	(0)
建物附属設備(協力センター用)	238,932	(238,932)	(0)	(0)
(建物附属設備計)	(821,142)	(821,142)	(0)	(0)
什器備品(共用)	47,455	(47,455)	(0)	(0)
什器備品(協力センター用)	0	(0)	(0)	(0)
(什器備品計)	(47,455)	(47,455)	(0)	(0)
電話加入権(共用)	1,716,240	(1,716,240)	(0)	(0)
退職給付引当資産	132,978,540	(122,818,000)	(0)	(10,160,540)
横浜市補助対象事業対応特定資産	620,719,006	(620,719,006)	(0)	(0)
小 計	756,282,383	(746,121,843)	(0)	(10,160,540)
合 計	1,234,883,475	(1,043,091,752)	(181,631,183)	(10,160,540)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物附属設備(共用)	8,061,948	5,994,794	2,067,154
建物附属設備(協力センター用)	13,932,137	13,693,205	238,932
(建物附属設備計)	(21,994,085)	(19,687,999)	(2,306,086)
什器備品(共用)	6,899,542	6,765,902	133,640
(什器備品計)	(6,899,542)	(6,765,902)	(133,640)
ソフトウェア(共用)	724,160	642,486	81,674
(無形減価償却資産計)	(724,160)	(642,486)	(81,674)
合 計	29,617,787	27,096,387	2,521,400

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上 の記載区分
【補助金】						
横浜市国際交流協会補助金	横浜市					
前期繰越		834,433,543	0	94,550,632	739,882,911	指定正味財産
当期補助金 (一般会計分)			78,975,766	72,975,766	6,000,000	指定正味財産
横浜市国際交流協会(国際 協力センター分)補助金	横浜市					
前期繰越		302,652	0	63,720	238,932	指定正味財産
当期補助金		0	59,344,791	59,344,791	0	—
横浜市国際交流協会補助 金	横浜商工会 議所	0	100,000	100,000	0	—
横浜市国際交流協会補助 金	横浜貿易協 会	0	54,000	54,000	0	—
中区制90周年等補助金	横浜市		50,000	50,000	0	—
合 計		834,736,195	138,524,557	227,138,909	746,121,843	

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
減価償却費計上による振替額	200,566
特定資産取崩による振替額	90,704,705
経常外収益への振替額	0
合 計	90,905,271

7. 重要な後発事象

重要な後発事象は発生していない。

8. 退職給付会計

(1) 採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度としての退職一時金制度を設けている。

(2) 退職給付債務・・・ 147,754,200

(3) 勤務費用・・・ 7,397,700

(4) 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算に当たっては、退職一時金制度に基づく期末自己都合要支給額を基礎として計算している。

附 属 明 細 書

1 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記2に記載している。

2 引当金の明細

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	140,356,500	7,397,700	0	0	147,754,200
賞与引当金	15,366,763	14,701,160	15,366,763	0	14,701,160

財 産 目 録

平成30年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	現金 預金	手元保管	運転資金として	213,349
		三菱東京UFJ銀行横浜支店	運転資金として	34,189,950
		三菱東京UFJ銀行横浜支店	運転資金として	26,620,309
		横浜銀行本店	(協力センター運営事業) 運転資金として	614,115
		横浜信用金庫潮田支店	学生会館居室料預り	5,583,248
		横浜信用金庫潮田支店	運転資金10,930,861及び居室料預り金	10,968,013
			37,152	
		横浜信用金庫潮田支店	運転資金として	4,339,327
			(学生会館自主事業)	
		クイーンズスクエア横浜郵便局	運転資金として	440,684
		<現金預金計>	82,968,995	
	未収金	横浜市	外国人ボランティア育成業務受託料	3,996,518
		横浜市	南ラウンジ運營業務受託料	2,753,945
		横浜市	留学生・市内企業交流業務受託料	1,976,400
		その他18件	公益目的事業及び管理目的業務	6,884,067
	<未収金計>	15,610,930		
立替金	地域ケアプラザ その他1件	光熱水費 3月分 公益目的事業及び管理目的業務	1,298,265 35,962	
	<立替金計>	1,334,227		
前払金	全国公益法人協会 その他8件	役員賠償責任保険 H30/3/31-1年 公益目的事業	149,800 560,283	
	<前払金計>	710,083		
流動資産合計			100,624,235	
(固定資産) 基本財産	投資有価証券	共同発行地方債(第75回) 102,020,000円の一部	管理運営用財産であり、運用益を管理 運営費の財源としている。	81,671,183
	定期預金	横浜銀行本店	同 上	99,960,000
	定期預金	横浜銀行本店	公益目的保有財産であり、運用益を公 益目的事業共用の財源としている。	50,000,000
	定期預金	横浜銀行本店	同 上	100,000,000
	定期預金	横浜銀行本店	同 上	146,969,909
	基本財産合計			478,601,092

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額		
特定資産	建物附属設備	事務所レイアウト変更工事等(共用)	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	706,609	
		〃	管理運営用財産であり、管理運営に使用している。	114,533	
		<建物附属設備計>	821,142		
	什器備品	電話交換機、書棚等(共用)	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	38,120	
		〃	管理運営用財産であり、管理運営に使用している。	9,335	
		<什器備品計>	47,455		
	電話加入権	電話回線(共用)	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	1,378,619	
		〃	管理運営用財産であり、管理運営に使用している。	337,621	
		<電話加入権計>	1,716,240		
退職給付引当資産	定期預金	群馬銀行横浜支店	職員に対する退職金の支払に備えた預金	10,000,000	
		同 上		10,000,000	
		同 上		10,000,000	
		同 上		10,000,000	
		同 上		10,000,000	
		同 上		10,000,000	
		同 上		10,000,000	
		同 上		10,000,000	
		同 上		10,000,000	
		同 上		10,000,000	
		同 上		28,400,000	
		同 上		24,578,540	
		同 上		10,000,000	
		同 上		10,000,000	
	<退職給付引当資産計>	132,978,540			
横浜市補助対象事業対応特定資産	埼玉県債(H20第1回)	交付者の定めた使途に充てるために保有している資金であり、運用益及び原資を公益目的事業共用の財源としている。	100,100,000		
		首都高速道路債(第6回)	同 上	100,270,000	
		共同発行地方債(第75回) 102,020,000円の一部	同 上	20,348,817	
		通知預金 三菱東京UFJ銀行横浜支店	同 上	14,192,451	
		通知預金 三菱東京UFJ銀行横浜支店	同 上	100,000,000	
		通知預金 三菱東京UFJ銀行横浜支店	同 上	49,970,000	
		通知預金 三菱東京UFJ銀行横浜支店	同 上	22,899,000	
		通知預金 三菱東京UFJ銀行横浜支店	同 上	100,000,000	
		通知預金 三菱東京UFJ銀行横浜支店	同 上	99,950,000	
		通知預金 三菱東京UFJ銀行横浜支店	同 上	8,516,443	
		普通預金 三菱東京UFJ銀行横浜支店	同 上	4,472,295	
			<横浜市補助対象事業対応特定資産計>	620,719,006	
		特定資産合計			756,282,383

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
その他固定資産	建物附属設備	スチールパーテーション工事	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	1,192,824
		〃	管理運営用財産であり、管理運営に使用している。	292,120
	什器備品	シュレッダー他	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	1,484,944
		〃	管理運営用財産であり、管理運営に使用している。	69,231
	ソフトウェア	シュレッダー他	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	86,185
		〃	管理運営用財産であり、管理運営に使用している。	65,607
	基本財産運用収入調整資産	定期預金 三菱東京UFJ銀行横浜支店	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	81,674
		〃	管理運営用財産であり、基本財産運用収入の補てん財源として管理運営費、公益目的事業費に使用している。	27,697,436
	経営安定積立資産	定期預金 横浜信用金庫潮田支店	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	27,697,436
		〃	管理運営用財産であり、学生会館指定管理料の補てん財源として会館運営費に使用している。	2,500,000
〃		同上	5,420,000	
	定期預金 横浜信用金庫潮田支店	同上	1,500,000	
	定期預金 横浜信用金庫潮田支店	同上	9,420,000	
＜経営安定積立資産＞				9,420,000
その他固定資産合計				38,770,239
固定資産合計				1,273,653,714
資産合計				1,374,277,949
(流動負債)				
未払金	国際サービスシステム(株) (株)横浜国際平和会議場 横浜中社会保険事務所 その他 109件	空気源装置更新工事費	4,104,000	
		光熱水費3月分	3,810,692	
		2・3月分社会保険料事業主負担	2,779,252	
		公益目的事業及び管理目的業務	28,856,192	
		＜未払金計＞	39,550,136	
前受金	語学講座参加者 日本語教室参加者 日本語教室参加者 その他2件	H30前期語学講座参加費(35件)	4,536,120	
		H30YOKE日本語教室参加費第1期(9件)	170,000	
		H30なかラウンジ日本語教室参加費(5件)	126,000	
		公益目的事業	1,214,535	
		＜前受金計＞	6,046,655	
預り金	役職員、事業協力者 役職員 学生会館居室料 その他20件	源泉所得税(36件)(一般会計)	541,272	
		社会保険料(3件)(一般会計)	1,463,206	
		平成29年度及び30年度分	5,660,400	
		公益目的事業及び管理目的業務ほか	1,859,736	
		＜預り金計＞	9,524,614	
賞与引当金	役職員	役職員に対する賞与支給見込みのうち 当期に帰属する金額	14,701,160	
		＜賞与引当金計＞	14,701,160	
流動負債合計				69,822,565
(固定負債)				
退職給付引当金	職員	職員の退職給付引当金	147,754,200	
		＜退職給付引当金計＞	147,754,200	
固定負債合計				147,754,200
負債合計				217,576,765
正味財産				1,156,701,184

貸借対照表総括表

平成30年3月31日現在

(単位：円)

科 目	一般会計	国際協力センター 特別会計	国際学生会館 特別会計	内部取引 消去	合 計
I 資産の部					
1. 流動資産					
現金預金	35,352,974	26,620,309	20,995,712		82,968,995
未収金	22,237,002	295,559	334	△ 6,921,965	15,610,930
立替金	0	0	1,334,227		1,334,227
前払金	688,561	0	21,522		710,083
流動資産合計	58,278,537	26,915,868	22,351,795	△ 6,921,965	100,624,235
2. 固定資産					
(1) 基本財産					
投資有価証券	81,671,183	0	0		81,671,183
定期預金	396,929,909	0	0		396,929,909
基本財産合計	478,601,092	0	0	0	478,601,092
(2) 特定資産					
建物附属設備	582,210	238,932	0		821,142
什器備品	47,455	0	0		47,455
電話加入権	1,716,240	0	0		1,716,240
退職給付引当資産	132,978,540	0	0		132,978,540
横浜市補助対象事業 対応特定資産	620,719,006	0	0		620,719,006
特定資産合計	756,043,451	238,932	0	0	756,282,383
(3) その他固定資産					
建物附属設備	1,484,944	0	0		1,484,944
什器備品	86,185	0	0		86,185
ソフトウェア	81,674	0	0		81,674
基本財産運用収入 調整資産	27,697,436	0	0		27,697,436
経営安定積立資産	0	0	9,420,000		9,420,000
その他固定資産合計	29,350,239	0	9,420,000	0	38,770,239
固定資産合計	1,263,994,782	238,932	9,420,000	0	1,273,653,714
資産合計	1,322,273,319	27,154,800	31,771,795	△ 6,921,965	1,374,277,949
II 負債の部					
1. 流動負債					
未払金	12,252,589	25,666,480	8,553,032	△ 6,921,965	39,550,136
前受金	4,832,120	1,214,535	0		6,046,655
預り金	2,724,004	0	6,800,610		9,524,614
賞与引当金	12,300,606	261,772	2,138,782		14,701,160
流動負債合計	32,109,319	27,142,787	17,492,424	△ 6,921,965	69,822,565

科 目	一般会計	国際協力センター 特別会計	国際学生会館 特別会計	内部取引 消去	合 計
2. 固定負債					
退職給付引当金	147,754,200	0	0		147,754,200
固定負債合計	147,754,200	0	0	0	147,754,200
負債合計	179,863,519	27,142,787	17,492,424	△ 6,921,965	217,576,765
Ⅲ 正味財産の部					
1. 指定正味財産					
地方公共団体出捐金	150,000,000	0	0		150,000,000
地方公共団体補助金	745,882,911	238,932	0		746,121,843
寄付金	146,969,909	0	0		146,969,909
指定正味財産合計	1,042,852,820	238,932	0	0	1,043,091,752
(うち基本財産への充当額)	(296,969,909)				(296,969,909)
(うち特定資産への充当額)	(745,882,911)	(238,932)			(746,121,843)
2. 一般正味財産	99,556,980	△ 226,919	14,279,371	0	113,609,432
(うち基本財産への充当額)	(181,631,183)				(181,631,183)
(うち特定資産への充当額)	(0)				(0)
正味財産合計	1,142,409,800	12,013	14,279,371	0	1,156,701,184
負債及び正味財産合計	1,322,273,319	27,154,800	31,771,795	△ 6,921,965	1,374,277,949

正味財産増減計算書総括表

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位：円)

科 目	一般会計	国際協力センター 特別会計	国際学生会館 特別会計	内部取引 消去	合計
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
① 基本財産運用益	(1,352,580)	(0)	(0)	(0)	(1,352,580)
基本財産受取利息	1,352,580	0	0		1,352,580
② 特定資産運用益	(3,596,440)	(0)	(0)	(0)	(3,596,440)
特定資産受取利息	18,402	0	0		18,402
特定資産(補助対象)受取利息	3,578,038	0	0		3,578,038
③ 事業収益	(104,218,955)	(56,653,555)	(92,231,700)	(0)	(253,104,210)
一般会計諸事業収益	11,223,504	0	0		11,223,504
賃貸料収益	0	13,912,390	0		13,912,390
学生会館会計諸事業収益	0	0	823,700		823,700
横浜市受託事業収益	92,995,451	0	0		92,995,451
横浜市施設管理受託収益	0	42,741,165	0		42,741,165
指定管理者受託収益	0	0	91,408,000		91,408,000
④ 受取補助金等	(164,043,647)	(59,408,511)	(0)	(0)	(223,452,158)
受取横浜市補助金	73,025,766	59,344,791	0		132,370,557
受取横浜商工会議所補助金	100,000	0	0		100,000
受取横浜貿易協会補助金	54,000	0	0		54,000
受取民間補助金	22,330	0	0		22,330
受取横浜市補助金振替額	90,841,551	63,720	0		90,905,271
⑤ 受取負担金	(0)	(25,214,590)	(0)	(0)	(25,214,590)
受取国庫負担金	0	22,221,000	0		22,221,000
受取光熱水費負担金	0	2,993,590	0		2,993,590
⑥ 受取寄付金	(296,328)	(0)	(123,000)	(0)	(419,328)
受取寄付金	296,328	0	123,000		419,328
⑦ 雑収益	(371,221)	(68,609)	(3,786,307)	(0)	(4,226,137)
受取利息	1,287	0	1,119		2,406
会館設備機器受取利用料	0	0	3,730,705		3,730,705
雑収益	369,934	68,609	54,483		493,026
⑧ 他会計からの繰入額	(566,300)	(0)	(0)	(△566,300)	(0)
学生会館会計からの繰入額	566,300	0	0	△ 566,300	0
経常収益計	274,445,471	141,345,265	96,141,007	△ 566,300	511,365,443
(2) 経常費用					
① 事業費	(204,977,869)	(140,798,675)	(92,692,560)	(0)	(438,469,104)
在住外国人の自立支援事業費	180,614,227	0	0		180,614,227
グローバル人材育成を支援する事業費	24,363,642	0	0		24,363,642
国際機関等支援事業費	0	140,798,675	0		140,798,675
学生会館管理運営事業費	0	0	92,692,560		92,692,560
② 管理費	(75,188,770)	(0)	(0)	(0)	(75,188,770)
人件費	58,031,184	0	0		58,031,184

科 目	一般会計	国際協力センター 特別会計	国際学生会館 特別会計	内部取引 消去	合計
事務局運営費	17,157,586	0	0		17,157,586
③ 他会計への繰出額	(0)	(0)	(566,300)	(△566,300)	(0)
一般会計への繰出額	0	0	566,300	△ 566,300	0
国際協力センター会計への繰出額	0	0	0	0	0
経常費用計	280,166,639	140,798,675	93,258,860	△ 566,300	513,657,874
評価損益等調整前 当期計上増減額	△ 5,721,168	546,590	2,882,147	0	△ 2,292,431
基本財産評価損益等 評価損益等計	△ 1,360,919	0	0	0	△ 1,360,919
当期経常増減額	△ 7,082,087	546,590	2,882,147	0	△ 3,653,350
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 7,082,087	546,590	2,882,147	0	△ 3,653,350
一般正味財産期首残高	106,639,067	△ 773,509	11,397,224	0	117,262,782
一般正味財産期末残高	99,556,980	△ 226,919	14,279,371	0	113,609,432
II 指定正味財産増減の部					
① 受取補助金等	(6,000,000)	(0)	(0)	(0)	(6,000,000)
受取横浜市補助金	6,000,000	0	0		6,000,000
② 特定資産評価損益	(△3,709,081)	(0)	(0)	(0)	(△3,709,081)
特定資産評価損	△ 3,709,081	0	0		△ 3,709,081
③ 一般正味財産への振替額	(△90,841,551)	(△63,720)	(0)	(0)	(△90,905,271)
一般正味財産への振替額	△ 90,841,551	△ 63,720	0		△ 90,905,271
当期指定正味財産増減額	△ 88,550,632	△ 63,720	0	0	△ 88,614,352
指定正味財産期首残高	1,131,403,452	302,652	0	0	1,131,706,104
指定正味財産期末残高	1,042,852,820	238,932	0	0	1,043,091,752
III 正味財産期末残高	1,142,409,800	12,013	14,279,371	0	1,156,701,184

(一 般 会 計)
貸 借 対 照 表
平成30年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	35,352,974	55,832,102	△ 20,479,128
未収金	22,237,002	26,424,384	△ 4,187,382
前払金	688,561	671,926	16,635
流動資産合計	58,278,537	82,928,412	△ 24,649,875
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	81,671,183	83,032,102	△ 1,360,919
定期預金	396,929,909	396,929,909	0
基本財産合計	478,601,092	479,962,011	△ 1,360,919
(2) 特定資産			
建物附属設備	582,210	711,201	△ 128,991
什器備品	47,455	55,310	△ 7,855
電話加入権	1,716,240	1,716,240	0
退職給付引当資産	132,978,540	126,412,240	6,566,300
横浜市補助対象事業対応特定資産	620,719,006	715,132,792	△ 94,413,786
特定資産合計	756,043,451	844,027,783	△ 87,984,332
(3) その他固定資産			
建物附属設備	1,484,944	537,480	947,464
什器備品	86,185	143,641	△ 57,456
ソフトウェア	81,674	0	81,674
基本財産運用収入調整資産	27,697,436	25,197,436	2,500,000
その他固定資産合計	29,350,239	25,878,557	3,471,682
固定資産合計	1,263,994,782	1,349,868,351	△ 85,873,569
資産合計	1,322,273,319	1,432,796,763	△ 110,523,444
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	12,252,589	36,282,536	△ 24,029,947
前受金	4,832,120	4,673,340	158,780
預り金	2,724,004	1,245,570	1,478,434
賞与引当金	12,300,606	12,196,298	104,308
流動負債合計	32,109,319	54,397,744	△ 22,288,425

科 目	当年度	前年度	増 減
2. 固定負債			
退職給付引当金	147,754,200	140,356,500	7,397,700
固定負債合計	147,754,200	140,356,500	7,397,700
負債合計	179,863,519	194,754,244	△ 14,890,725
Ⅲ 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
地方公共団体出捐金	150,000,000	150,000,000	0
地方公共団体補助金	745,882,911	834,433,543	△ 88,550,632
寄付金	146,969,909	146,969,909	0
指定正味財産合計	1,042,852,820	1,131,403,452	△ 88,550,632
(うち基本財産への充当額)	(296,969,909)	(296,969,909)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(745,882,911)	(834,433,543)	(△88,550,632)
2. 一般正味財産	99,556,980	106,639,067	△ 7,082,087
(うち基本財産への充当額)	(181,631,183)	(182,992,102)	(△1,360,919)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	1,142,409,800	1,238,042,519	△ 95,632,719
負債及び正味財産合計	1,322,273,319	1,432,796,763	△ 110,523,444

(一般会計)

正味財産増減計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	(1,352,580)	(3,027,125)	(△1,674,545)
基本財産受取利息	1,352,580	3,027,125	△ 1,674,545
② 特定資産運用益	(3,596,440)	(3,610,262)	(△13,822)
特定資産受取利息	18,402	31,590	△ 13,188
特定資産(補助対象)受取利息	3,578,038	3,578,672	△ 634
③ 事業収益	(104,218,955)	(101,243,512)	(2,975,443)
一般会計諸事業収益	11,223,504	10,773,568	449,936
横浜市受託事業収益	92,995,451	90,469,944	2,525,507
④ 受取補助金等	(164,043,647)	(164,491,657)	(△448,010)
受取横浜市補助金	73,025,766	77,806,956	△ 4,781,190
受取横浜商工会議所補助金	100,000	100,000	0
受取横浜貿易協会補助金	54,000	54,000	0
受取民間補助金	22,330	0	22,330
受取横浜市補助金振替額	90,841,551	86,530,701	4,310,850
⑤ 受取寄付金	(296,328)	(439,129)	(△142,801)
受取寄付金	296,328	439,129	△ 142,801
⑥ 雑収益	(371,221)	(243,802)	(127,419)
受取利息	1,287	2,505	△ 1,218
雑収益	369,934	241,297	128,637
⑦ 他会計からの繰入額	(566,300)	(265,100)	(301,200)
学生会館会計からの繰入額	566,300	265,100	301,200
経常収益計	274,445,471	273,320,587	1,124,884
(2) 経常費用			
① 事業費	(204,977,869)	(188,164,997)	(16,812,872)
①-1 在住外国人の自立支援事業	(180,614,227)	(161,209,350)	(19,404,877)
国際交流ラウンジ連携支援事業費	19,257,300	18,780,352	476,948
日本語学習コーディネーター事業費	18,305,420	18,555,788	△ 250,368
なか国際交流ラウンジ運営事業費	18,232,144	20,452,219	△ 2,220,075
みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ運営事業費	36,071,451	32,917,930	3,153,521
鶴見国際交流ラウンジ運営事業費	24,287,995	24,152,974	135,021
多言語情報発信事業費	14,021,891	14,339,623	△ 317,732
多言語サポーター派遣事業費	26,120,526	25,160,084	960,442
在住外国人災害時対応事業費	2,491,472	2,511,319	△ 19,847
子ども・若者支援事業費	3,082,228	0	3,082,228
国際交流情報提供・相談事業費	10,972,920	0	10,972,920
外国人ボランティア育成事業費	3,302,690	0	3,302,690
共通経費	4,468,190	4,339,061	129,129

科 目	当年度	前年度	増 減
①-2 グローバル人材育成を支援する事業	(24,363,642)	(26,955,647)	(△2,592,005)
国際協力・交流プラットフォーム事業費	8,072,218	7,920,764	151,454
地球市民プログラム事業費	14,261,118	6,064,787	8,196,331
留学生・市内企業交流事業費	674,786	0	674,786
海外介護人材支援事業費	803,695	1,578,935	△ 775,240
国際交流情報提供・相談事業費	0	10,967,295	△ 10,967,295
共通経費	551,825	423,866	127,959
② 管理費	(75,188,770)	(78,477,689)	(△3,288,919)
人件費	58,031,184	61,860,592	△ 3,829,408
事務局運営費	17,157,586	16,617,097	540,489
③ 他会計への繰出額	(0)	(6,429,787)	(△6,429,787)
国際協力センター会計への繰出額	0	6,429,787	△ 6,429,787
経常費用計	280,166,639	273,072,473	7,094,166
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 5,721,168	248,114	△ 5,969,282
基本財産評価損益等	△ 1,360,919	△ 2,460,811	1,099,892
評価損益等計	△ 1,360,919	△ 2,460,811	1,099,892
当期経常増減額	△ 7,082,087	△ 2,212,697	△ 4,869,390
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 7,082,087	△ 2,212,697	△ 4,869,390
一般正味財産期首残高	106,639,067	108,851,764	△ 2,212,697
一般正味財産期末残高	99,556,980	106,639,067	△ 7,082,087
II 指定正味財産増減の部			
① 受取補助金等	(6,000,000)	(6,000,000)	(0)
受取横浜市補助金	6,000,000	6,000,000	0
② 特定資産評価損益	(△3,709,081)	(△3,279,189)	(△429,892)
特定資産評価損	△ 3,709,081	△ 3,279,189	△ 429,892
③ 一般正味財産への振替額	(△90,841,551)	(△86,530,701)	(△4,310,850)
一般正味財産への振替額	△ 90,841,551	△ 86,530,701	△ 4,310,850
当期指定正味財産増減額	△ 88,550,632	△ 83,809,890	△ 4,740,742
指定正味財産期首残高	1,131,403,452	1,215,213,342	△ 83,809,890
指定正味財産期末残高	1,042,852,820	1,131,403,452	△ 88,550,632
III 正味財産期末残高	1,142,409,800	1,238,042,519	△ 95,632,719

事業費/管理費形態別科目内訳表

(平成29年度一般会計)

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
(2) 経常費用			
① 事業費			
①-1 在住外国人の自立支援事業			
給料手当	72,345,814	61,552,419	10,793,395
臨時雇賃金	37,980,305	34,950,281	3,030,024
人材派遣委託費	1,327,996	2,836,329	△ 1,508,333
法定福利費	13,038,561	10,533,782	2,504,779
退職給付費用	5,196,080	3,588,957	1,607,123
賞与引当金繰入額	6,965,516	6,755,635	209,881
福利厚生費	30,000	30,000	0
会議費	188,232	117,263	70,969
旅費交通費	6,480,432	7,107,549	△ 627,117
通信運搬費	2,877,490	1,850,939	1,026,551
減価償却費	228,322	131,991	96,331
消耗什器備品費	192,178	122,364	69,814
消耗品費	2,728,089	2,859,394	△ 131,305
修繕費	131,043	320,242	△ 189,199
印刷製本費	1,191,271	796,792	394,479
広告宣伝費	20,000	0	20,000
光熱水料費	2,213,753	1,954,123	259,630
賃借料	1,478,327	1,142,159	336,168
保険料	520,080	421,891	98,189
諸謝金	13,523,370	13,831,638	△ 308,268
租税公課	4,494,190	4,342,061	152,129
支払負担金	40,000	10,000	30,000
委託費	6,217,859	5,461,885	755,974
雑費	236,732	61,060	175,672
受託財産購入費	968,587	430,596	537,991
在住外国人の自立支援事業費	180,614,227	161,209,350	19,404,877
①-2 グローバル人材育成を支援する事業			
給料手当	12,668,871	14,250,667	△ 1,581,796
臨時雇賃金	550,899	1,238,628	△ 687,729
人材派遣委託費	365,132	0	365,132
法定福利費	2,213,343	2,340,041	△ 126,698
退職給付費用	1,111,020	997,143	113,877
賞与引当金繰入額	1,320,808	1,517,629	△ 196,821
会議費	32,310	6,000	26,310

科 目	当年度	前年度	増 減
旅費交通費	287,493	100,209	187,284
通信運搬費	192,473	890,983	△ 698,510
減価償却費	48,819	36,671	12,148
消耗什器備品費	0	182,934	△ 182,934
消耗品費	383,195	405,661	△ 22,466
修繕費	1,118	1,331	△ 213
印刷製本費	354,324	219,457	134,867
賃借料	43,349	279,124	△ 235,775
保険料	1,218	656	562
諸謝金	3,210,972	2,911,986	298,986
租税公課	551,825	423,866	127,959
支払負担金	1,000,000	1,130,000	△ 130,000
委託費	6,443	22,002	△ 15,559
雑費	20,030	659	19,371
グローバル人材育成を支援する事業費	24,363,642	26,955,647	△ 2,592,005
事業費計	204,977,869	188,164,997	16,812,872

科 目	当年度	前年度	増 減
② 管理費			
役員報酬	7,921,380	7,921,380	0
給料手当	37,238,886	41,670,450	△ 4,431,564
法定福利費	7,766,036	8,266,928	△ 500,892
退職給付費用	1,090,600	78,800	1,011,800
賞与引当金繰入額	4,014,282	3,923,034	91,248
福利厚生費	571,098	487,014	84,084
渉外費	93,500	76,000	17,500
会議費	0	0	0
旅費交通費	57,789	56,188	1,601
通信運搬費	284,943	321,025	△ 36,082
減価償却費	85,273	51,896	33,377
消耗什器備品費	382,236	0	382,236
消耗品費	220,649	262,426	△ 41,777
修繕費	224,945	185,633	39,312
印刷製本費	19,440	2,581	16,859
共益費	12,124,548	12,080,604	43,944
保険料	152,738	150,801	1,937
賃借料	73,624	147,021	△ 73,397
諸謝金	847,000	812,160	34,840
租税公課	24,120	33,874	△ 9,754
支払負担金	327,040	327,040	0
委託費	230,645	103,150	127,495
雑費	1,437,998	1,519,684	△ 81,686
管理費計	75,188,770	78,477,689	△ 3,288,919

(国際協力センター会計)

貸借対照表

平成30年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	26,620,309	52,511,807	△ 25,891,498
未収金	295,559	288,067	7,492
流動資産合計	26,915,868	52,799,874	△ 25,884,006
2. 固定資産			
特定資産			
建物附属設備	238,932	302,652	△ 63,720
特定資産合計	238,932	302,652	△ 63,720
固定資産合計	238,932	302,652	△ 63,720
資産合計	27,154,800	53,102,526	△ 25,947,726
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	25,666,480	51,693,370	△ 26,026,890
前受金	1,214,535	1,071,651	142,884
賞与引当金	261,772	808,362	△ 546,590
流動負債合計	27,142,787	53,573,383	△ 26,430,596
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	27,142,787	53,573,383	△ 26,430,596
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
地方公共団体補助金	238,932	302,652	△ 63,720
指定正味財産合計	238,932	302,652	△ 63,720
(うち特定資産への充当額)	(238,932)	(302,652)	(△63,720)
2. 一般正味財産	△ 226,919	△ 773,509	546,590
正味財産合計	12,013	△ 470,857	482,870
負債及び正味財産合計	27,154,800	53,102,526	△ 25,947,726

(国際協力センター特別会計)
正味財産増減計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 事業収益	(56,653,555)	(66,368,471)	(△9,714,916)
国際協力センター会計諸事業収益	0	98,908	△ 98,908
賃貸料収益	13,912,390	12,859,812	1,052,578
横浜市施設管理受託収益	42,741,165	53,409,751	△ 10,668,586
② 受取補助金等	(59,408,511)	(121,755,028)	(△62,346,517)
受取横浜市補助金	59,344,791	121,687,554	△ 62,342,763
受取横浜市補助金振替額	63,720	67,474	△ 3,754
③ 受取負担金	(25,214,590)	(24,992,603)	(221,987)
受取国庫負担金	22,221,000	22,221,000	0
受取光熱水費負担金	2,993,590	2,771,603	221,987
④ 雑収益	(68,609)	(185,667)	(△117,058)
雑収益	68,609	185,667	△ 117,058
⑤ 他会計からの繰入額	(0)	(6,429,787)	(△6,429,787)
一般会計からの繰入額	0	6,429,787	△ 6,429,787
経常収益計	141,345,265	219,731,556	△ 78,386,291
(2) 経常費用			
① 事業費	(140,798,675)	(219,706,032)	(△78,907,357)
国際機関等支援事業費	140,798,675	212,747,773	△ 71,949,098
地球市民プログラム事業費	0	6,958,259	△ 6,958,259
経常費用計	140,798,675	219,706,032	△ 78,907,357
当期経常増減額	546,590	25,524	521,066
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	546,590	25,524	521,066
一般正味財産期首残高	△ 773,509	△ 799,033	25,524
一般正味財産期末残高	△ 226,919	△ 773,509	546,590
II 指定正味財産増減の部			
① 一般正味財産への振替額	(△63,720)	(△67,474)	(3,754)
一般正味財産への振替額	△ 63,720	△ 67,474	3,754
当期指定正味財産増減額	△ 63,720	△ 67,474	3,754
指定正味財産期首残高	302,652	370,126	△ 67,474
指定正味財産期末残高	238,932	302,652	△ 63,720
III 正味財産期末残高	12,013	△ 470,857	482,870

事業費形態別科目内訳表

(平成29年度国際協力センター特別会計)

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
(2) 経常費用			
① 事業費			
国際機関等支援事業費			
給料手当	1,979,808	9,848,066	△ 7,868,258
法定福利費	426,391	1,786,122	△ 1,359,731
賞与引当金繰入額	261,772	258,077	3,695
臨時雇賃金	0	24,936	△ 24,936
会議費	0	226,639	△ 226,639
旅費交通費	2,700	2,216	484
通信運搬費	114,549	168,325	△ 53,776
減価償却費	63,720	67,474	△ 3,754
消耗什器備品費	63,998	0	63,998
消耗品費	93,047	142,399	△ 49,352
修繕費	4,972,104	21,763,973	△ 16,791,869
印刷製本費	0	111,629	△ 111,629
広告宣伝費	0	0	0
共益費	100,267,577	99,909,267	358,310
貸借料	15,516,142	14,496,115	1,020,027
保険料	85,825	3,015	82,810
諸謝金	0	0	0
租税公課	130,200	151,500	△ 21,300
支払負担金	21,946	22,636	△ 690
委託費	108,000	0	108,000
支払助成金	10,204,700	63,758,239	△ 53,553,539
雑費	34,600	7,145	27,455
受託財産購入費	6,451,596	0	6,451,596
国際機関等支援事業費計	140,798,675	212,747,773	△ 71,949,098
地球市民プログラム事業費			
給料手当	0	5,167,226	△ 5,167,226
法定福利費	0	848,488	△ 848,488
賞与引当金繰入額	0	550,285	△ 550,285
会議費	0	708	△ 708
旅費交通費	0	142,446	△ 142,446
通信運搬費	0	28,186	△ 28,186
消耗品費	0	22,113	△ 22,113
印刷製本費	0	198,807	△ 198,807
地球市民プログラム事業費計	0	6,958,259	△ 6,958,259
事業費計	140,798,675	219,706,032	△ 78,907,357

(国 際 学 生 会 館 特 別 会 計)

貸 借 対 照 表

平成30年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	20,995,712	18,559,465	2,436,247
未収金	334	538	△ 204
立替金	1,334,227	728,784	605,443
前払金	21,522	38,719	△ 17,197
流動資産合計	22,351,795	19,327,506	3,024,289
2. 固定資産			
(1) その他固定資産			
経営安定積立資産	9,420,000	9,420,000	0
その他固定資産合計	9,420,000	9,420,000	0
固定資産合計	9,420,000	9,420,000	0
資産合計	31,771,795	28,747,506	3,024,289
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	8,553,032	8,014,013	539,019
預り金	6,800,610	6,974,166	△ 173,556
賞与引当金	2,138,782	2,362,103	△ 223,321
流動負債合計	17,492,424	17,350,282	142,142
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	17,492,424	17,350,282	142,142
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産	14,279,371	11,397,224	2,882,147
正味財産合計	14,279,371	11,397,224	2,882,147
負債及び正味財産合計	31,771,795	28,747,506	3,024,289

(国際学生会館特別会計)
正味財産増減計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①事業収益	(92,231,700)	(92,217,900)	(13,800)
学生会館諸事業収益	823,700	809,900	13,800
指定管理者受託収益	91,408,000	91,408,000	0
②受取寄付金	(123,000)	(30,000)	(93,000)
受取寄付金	123,000	30,000	93,000
③雑収益	(3,786,307)	(3,671,451)	(114,856)
受取利息	1,119	2,704	△ 1,585
会館設備機器受取利用料	3,730,705	3,592,755	137,950
雑収益	54,483	75,992	△ 21,509
経常収益計	96,141,007	95,919,351	221,656
(2) 経常費用			
①事業費	(92,692,560)	(99,208,357)	(△6,515,797)
会館管理運営事業費	92,692,560	99,208,357	△ 6,515,797
②他会計への繰出額	(566,300)	(265,100)	(301,200)
一般会計への繰出額	566,300	265,100	301,200
経常費用計	93,258,860	99,473,457	△ 6,214,597
当期経常増減額	2,882,147	△ 3,554,106	6,436,253
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	2,882,147	△ 3,554,106	6,436,253
一般正味財産期首残高	11,397,224	14,951,330	△ 3,554,106
一般正味財産期末残高	14,279,371	11,397,224	2,882,147
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	14,279,371	11,397,224	2,882,147

事業費形態別科目内訳表

(平成29年度国際学生会館特別会計)

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減	摘要
I 一般正味財産増減の部				
(2) 経常費用				
① 事業費				
会館管理運営事業費				
給料手当	22,011,866	27,513,387	△ 5,501,521	
賞与引当金繰入額	2,138,782	2,362,103	△ 223,321	
臨時雇賃金	6,900,766	6,956,965	△ 56,199	
法定福利費	3,771,944	4,583,669	△ 811,725	
福利厚生費	101,256	118,165	△ 16,909	
会議費	492,067	488,864	3,203	
旅費交通費	57,805	59,579	△ 1,774	
通信運搬費	925,268	1,008,400	△ 83,132	
消耗什器備品費	855,295	911,250	△ 55,955	
消耗品費	2,178,740	2,102,852	75,888	
修繕費	2,321,024	4,025,723	△ 1,704,699	
印刷製本費	228,447	196,992	31,455	
光熱水料費	14,710,836	13,463,028	1,247,808	
賃借料	776,045	777,058	△ 1,013	
保険料	84,096	60,347	23,749	
諸謝金	1,122,344	1,206,664	△ 84,320	
租税公課	2,964,685	2,938,173	26,512	
支払負担金	241,445	310,980	△ 69,535	
委託費	30,682,927	29,962,876	720,051	
雑費	126,922	161,282	△ 34,360	
会館管理運営事業費計	92,692,560	99,208,357	△ 6,515,797	
事業費計	92,692,560	99,208,357	△ 6,515,797	

資金収支計算書総括表

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位：円)

科 目	一般会計	国際協力センター 特別会計	国際学生会館 特別会計	内部取引消去	合計
I 事業活動収支の部					
1 事業活動収入					
(1) 基本財産運用収入	(1,352,580)	(0)	(0)	(0)	(1,352,580)
① 基本財産利息収入	1,352,580	0	0		1,352,580
(2) 特定資産運用収入	(3,596,440)	(0)	(0)	(0)	(3,596,440)
① 特定資産利息収入	18,402	0	0		18,402
② 特定資産(補助対象)利息収入	3,578,038	0	0		3,578,038
(3) 事業収入	(104,218,955)	(56,653,555)	(92,231,700)	(0)	(253,104,210)
① 一般会計諸事業収入	11,223,504	0	0		11,223,504
② 賃貸料収入	0	13,912,390	0		13,912,390
③ 学生会館会計諸事業収入	0	0	823,700		823,700
④ 横浜市受託事業収入	92,995,451	0	0		92,995,451
⑤ 横浜市施設管理受託収入	0	42,741,165	0		42,741,165
⑥ 横浜市指定管理者受託収入	0	0	91,408,000		91,408,000
(4) 補助金等収入	(73,202,096)	(59,344,791)	(0)	(0)	(132,546,887)
① 横浜市補助金収入	73,025,766	59,344,791	0		132,370,557
② 横浜商工会議所 補助金収入	100,000	0	0		100,000
③ 横浜貿易協会 補助金収入	54,000	0	0		54,000
④ 民間補助金収入	22,330	0	0		22,330
(5) 負担金収入	(0)	(25,214,590)	(0)	(0)	(25,214,590)
① 負担金収入	0	22,221,000	0		22,221,000
② 光熱水費負担金収入	0	2,993,590	0		2,993,590
(6) 寄付金収入	(296,328)	(0)	(123,000)	(0)	(419,328)
① 寄付金収入	296,328	0	123,000		419,328
(7) 雑収入	(371,221)	(68,609)	(3,786,307)	(0)	(4,226,137)
① 受取利息収入	1,287	0	1,119		2,406
② 会館設備機器利用料収入	0	0	3,730,705		3,730,705
③ 雑収入	369,934	68,609	54,483		493,026
事業活動収入計	183,037,620	141,281,545	96,141,007	0	420,460,172
2 事業活動支出					
(1) 事業費支出	(198,380,568)	(141,281,545)	(92,915,881)	(0)	(432,577,994)
多文化共生のまちづくりを (1-1) 支援する事業費支出	(198,380,568)	(0)	(0)	(0)	(198,380,568)
① 在住外国人の自立支援 事業	175,268,032				175,268,032
② グローバル人材育成を支援す る事業	23,112,536				23,112,536
(1-2) 国際協力・交流に関する施 設を管理運営する事業費支 出	(0)	(141,281,545)	(92,915,881)	(0)	(234,197,426)
① 国際協力センター運営事業		141,281,545			141,281,545

(単位：円)

科 目	一般会計	国際協力センター 特別会計	国際学生会館 特別会計	内部取引消去	合計
② 横浜市国際学生会館運営事業			92,915,881		92,915,881
(2) 管理費支出	(73,921,649)	(0)	(0)	(0)	(73,921,649)
① 人件費	56,849,336	0	0		56,849,336
② 事務局運営費	17,072,313	0	0		17,072,313
事業活動支出計	272,302,217	141,281,545	92,915,881	0	506,499,643
事業活動収支差額	△ 89,264,597	0	3,225,126	0	△ 86,039,471
II 投資活動収支の部					
1 投資活動収入					
(1) 補助金等収入	(6,000,000)	(0)	(0)	(0)	(6,000,000)
① 横浜市補助金収入	6,000,000	0	0		6,000,000
(2) 特定資産取崩収入	(90,704,705)	(0)	(0)	(0)	(90,704,705)
① 横浜市補助対象事業対応特定資産取崩収入	90,704,705	0	0		90,704,705
(3) 他会計からの繰入金収入	(566,300)	(0)	(0)	(△566,300)	(0)
① 国際学生会館会計からの繰入金収入	566,300	0	0	△ 566,300	0
投資活動収入計	97,271,005	0	0	△ 566,300	96,704,705
2 投資活動支出					
(1) 特定資産取得支出	(6,566,300)	(0)	(0)	(0)	(6,566,300)
① 退職給付引当資産取得支出	6,566,300	0	0		6,566,300
(2) 固定資産取得支出	(3,697,250)	(0)	(0)	(0)	(3,697,250)
① 基本財産運用収入調整資産取得支出	2,500,000	0	0		2,500,000
② 建物附属設備購入支出	1,074,740	0	0		1,074,740
③ ソフトウェア購入支出	122,510	0	0		122,510
(3) 他会計への繰入金支出	(0)	(0)	(566,300)	(△566,300)	(0)
① 一般会計への繰入金支出	0	0	566,300	△ 566,300	0
投資活動支出計	10,263,550	0	566,300	△ 566,300	10,263,550
投資活動収支差額	87,007,455	0	△ 566,300	0	86,441,155
III 財務活動収支の部					
1 財務活動収入					
財務活動収入計	0	0	0	0	0
2 財務活動支出					
財務活動支出計	0	0	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0	0	0
IV 予備費支出	0	0	0	0	0
当期収支差額	△ 2,257,142	0	2,658,826	0	401,684

(単位：円)

科 目	一般会計	国際協力センター 特別会計	国際学生会館 特別会計	内部取引消去	合計
前期繰越収支差額	40,726,966	34,853	4,339,327	0	45,101,146
次期繰越収支差額	38,469,824	34,853	6,998,153	0	45,502,830

資金収支計算書（一般会計）

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

（単位：円）

科 目	当初予算額	補正額等	予算額	決 算	差 異	摘 要
I 事業活動収支の部						
1 事業活動収入						
(1) 基本財産運用収入	(1,313,000)	(0)	(1,313,000)	(1,352,580)	(△39,580)	
① 基本財産利息収入	1,313,000	0	1,313,000	1,352,580	△ 39,580	
(2) 特定資産運用収入	(3,606,000)	(0)	(3,606,000)	(3,596,440)	(9,560)	
① 特定資産利息収入	27,000	0	27,000	18,402	8,598	
② 特定資産（補助対象） 利息収入	3,579,000	0	3,579,000	3,578,038	962	
(3) 事業収入	(94,955,000)	(6,673,000)	(101,628,000)	(104,218,955)	(△2,590,955)	
① 一般会計諸事業収入	9,623,000	0	9,623,000	11,223,504	△ 1,600,504	
② 横浜市受託事業収入	85,332,000	6,673,000	92,005,000	92,995,451	△ 990,451	
(4) 補助金等収入	73,747,000	(50,000)	(73,797,000)	(73,202,096)	(594,904)	
① 横浜市補助金収入	73,593,000	50,000	73,643,000	73,025,766	617,234	
② 横浜商工会議所 補助金収入	100,000	0	100,000	100,000	0	
③ 横浜貿易協会 補助金収入	54,000	0	54,000	54,000	0	
④ 民間補助金収入	0	0	0	22,330	△ 22,330	
(5) 寄付金収入	(500,000)	(0)	(500,000)	(296,328)	(203,672)	
① 寄付金収入	500000	0	500,000	296,328	203,672	
(6) 雑収入	(1,000)	(0)	(1,000)	(371,221)	(△370,221)	
① 受取利息収入	0	0	0	1,287	△ 1,287	
② 雑収入	1000	0	1,000	369,934	△ 368,934	
(7) 他会計からの繰入金収入	0	(34,853)	(34,853)	(0)	(34,853)	
① 協力センター会計繰入金収入	0	34,853	34,853	0	34,853	
事業活動収入計	174,122,000	6,757,853	180,879,853	183,037,620	△ 2,157,767	
2 事業活動支出						
(1) 事業費支出	(201,953,000)	(6,723,000)	(208,676,000)	(198,380,568)	(10,295,432)	
(1-1) 在住外国人の自立支援 事業	(178,543,000)	(4,745,000)	(183,288,000)	(175,268,032)	(8,019,968)	
① なか国際交流ラウンジ運 営事業費支出	22,595,000	△ 669,928	21,925,072	18,053,154	3,871,918	
② みなみ市民活動・多文化共 生ラウンジ 運営事業費支出	39,243,000	0	39,243,000	35,881,346	3,361,654	
③ 鶴見国際交流ラウンジ運 営事業費支出	22,899,000	951,928	23,850,928	23,850,928	0	
④ ラウンジ連携・多言語相 談支援事業費支出	18,061,000	410,507	18,471,507	18,394,101	77,406	
⑤ 日本語学習コーディネー ト事業費支出	18,997,000	55,493	19,052,493	17,371,187	1,681,306	
⑥ 多言語情報発信事業費支 出	13,440,000	0	13,440,000	13,218,778	221,222	
⑦ 多言語サポーター派遣・ 紹介事業費支出	25,523,000	0	25,523,000	25,060,423	462,577	
⑧ 外国につながる子ども・ 若者支援事業費支出	4,705,000	0	4,705,000	3,027,595	1,677,405	

(単位：円)

科 目	当初予算額	補正額等	予算額	決 算	差 異	摘 要
⑨ 在住外国人ボランティア育成事業費支出	0	3,997,000	3,997,000	3,297,439	699,561	
⑩ 国際交流情報提供事業費支出	10,395,000	0	10,395,000	10,317,320	77,680	
⑪ 外国人災害時対応事業費支出	2,685,000	0	2,685,000	2,327,571	357,429	
⑫ 共通経費支出	0	0	0	4,468,190	△ 4,468,190	
(1-2) グローバル人材育成を支援する事業費支出	(23,410,000)	(1,978,000)	(25,388,000)	(23,112,536)	(2,275,464)	
① 地球市民プログラム事業費支出	14,667,000	0	14,667,000	13,550,884	1,116,116	
② 国際協力・交流プラットフォーム事業費支出	7,606,000	0	7,606,000	7,580,517	25,483	
③ 海外介護福祉人材支援事業費支出	1,137,000	0	1,137,000	759,775	377,225	
④ 留学生・市内企業交流事業費支出	0	1,978,000	1,978,000	669,535	1,308,465	
⑤ 共通経費支出	0	0	0	551,825	△ 551,825	
(2)管理費支出	(75,141,000)	(0)	(75,141,000)	(73,921,649)	(1,219,351)	
① 人件費支出	57,431,000	0	57,431,000	56,849,336	581,664	
② 事務局運営費支出	17,710,000	0	17,710,000	17,072,313	637,687	
事業活動支出計	277,094,000	6,723,000	283,817,000	272,302,217	11,514,783	
事業活動収支差額	△ 102,972,000	34,853	△ 102,937,147	△ 89,264,597	△ 13,672,550	
Ⅱ 投資活動収支の部						
1 投資活動収入						
(1)補助金等収入	(6,000,000)	(0)	(6,000,000)	(6,000,000)	(0)	
① 横浜市補助金収入	6,000,000	0	6,000,000	6,000,000	0	
(2)特定資産取崩収入	(95,177,000)	(0)	(95,177,000)	(90,704,705)	(4,472,295)	
① 横浜市補助対象事業対応特定資産取崩収入	95,177,000	0	95,177,000	90,704,705	4,472,295	
(3) 他会計からの繰入金収入	(243,000)	(0)	(243,000)	(566,300)	(△323,300)	
① 国際学生会館会計繰入金収入	243,000	0	243,000	566,300	△ 323,300	
投資活動収入計	101,420,000	0	101,420,000	97,271,005	4,148,995	
2 投資活動支出						
(1)特定資産取得支出	(6,243,000)	(0)	(6,243,000)	(6,566,300)	(△323,300)	
① 退職給付引当資産取得支出	6,243,000	0	6,243,000	6,566,300	△ 323,300	
(2)固定資産取得支出	(1,100,000)	(2,500,000)	(3,600,000)	(3,697,250)	(△97,250)	
① 基本財産運用収入調整資産取得支出	0	2,500,000	2,500,000	2,500,000	0	
② 建物附属設備取得支出	1,100,000	0	1,100,000	1,074,740	25,260	
③ ソフトウェア取得支出	0	0	0	122,510	△ 122,510	
投資活動支出計	7,343,000	2,500,000	9,843,000	10,263,550	△ 420,550	
投資活動収支差額	94,077,000	△ 2,500,000	91,577,000	87,007,455	4,569,545	

(単位：円)

科 目	当初予算額	補正額等	予算額	決 算	差 異	摘 要
Ⅲ財務活動収支の部						
1 財務活動収入						
財務活動収入計	0	0	0	0	0	
2 財務活動支出		0				
財務活動支出計	0	0	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	0	0	
Ⅳ予備費支出	21,105,000	8,261,819	29,366,819	0	29,366,819	
当期収支差額	△ 30,000,000	△ 10,726,966	△ 40,726,966	△ 2,257,142	△ 38,469,824	
前期繰越収支差額	30,000,000	10,726,966	40,726,966	40,726,966	0	
次期繰越収支差額	0	0	0	38,469,824	△ 38,469,824	

注1 事業費支出及び管理費支出の形態別科目内訳については、次ページ以下で表示している。

注2 借入限度額：短期借入金の最高限度額 10,000,000円

注3 地球市民プログラム事業は国際協力センター運営事業から分離独立させる。

注4 国際理解事業は、地球市民プログラム事業に統合する。

注5 平成29年6月の補正は下記のとおりである。

- (1) 前期繰越額を決算額に修正し、法人会計分収支差額の一部を基本財産運用収入調整資産に繰入れ、残額を予備費に計上する。
- (2) 協力センター会計の前期繰越額を地球市民プログラム事業に充てるため一般会計へ振替える。
- (3) 業務内容に鑑み、海外介護人材支援事業を海外介護福祉人材支援事業に名称変更する。

注6 平成29年12月の補正は下記のとおりである。

- (1) 泉区日本語教室開催業務を泉区から受託し、横浜市受託事業収入及び日本語学習コーディネート事業費支出に計上する。
- (2) 中区制90周年・開港記念会館100周年記念提案事業補助金を中区から受け、横浜市補助金収入及びなかラウンジ運営事業費支出に計上する。
- (3) 鶴見区制90周年事業「多文化フェスタ」を鶴見区から受託し、横浜市受託事業収入及び鶴見ラウンジ運営事業費支出に計上する。
- (4) 留学生・市内企業交流事業を横浜市から受託し、横浜市受託事業収入及び留学生・市内企業交流事業費支出に計上する。
- (5) 在住外国人ボランティア育成事業を横浜市から受託し、横浜市受託事業収入及び在住外国人ボランティア育成事業費支出に計上する。

収支計算書に対する注記

1 資金の範囲

資金の範囲は、棚卸資産を除く流動資産並びに短期借入金及び賞与引当金を除く流動負債として
いる。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科 目	前期末残高	当期末残高
現 金 預 金	55,832,102	35,352,974
未 収 金	26,424,384	22,237,002
前 払 金	671,926	688,561
合 計	82,928,412	58,278,537
未 払 金	36,282,536	12,252,589
前 受 金	4,673,340	4,832,120
預 り 金	1,245,570	2,724,004
合 計	42,201,446	19,808,713
次期繰越収支差額	40,726,966	38,469,824

3 事業費支出の形態別科目内訳については、次ページ以降で表示している。

事業費支出/管理費支出形態別科目内訳表

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当初予算額	補正額等	予算額	決 算	差 異	摘 要
(1) 事業費支出	201,953,000	6,723,000	208,676,000	198,380,568	10,295,432	
(1-1) 在住外国人の自立支援事業費支出	178,543,000	4,745,000	183,288,000	175,268,032	8,019,968	
給料手当支出	78,021,000	2,639,783	80,660,783	79,389,537	1,271,246	
人材派遣委託費支出	3,509,000	△ 2,181,004	1,327,996	1,327,996	0	
臨時雇賃金支出	38,977,000	2,388,011	41,365,011	37,980,305	3,384,706	
法定福利費支出	12,516,000	522,561	13,038,561	13,038,561	0	
福利厚生費支出	0	30,000	30,000	30,000	0	
会議費支出	134,000	59,356	193,356	188,232	5,124	
旅費交通費支出	7,935,000	145,630	8,080,630	6,480,432	1,600,198	
通信運搬費支出	3,425,000	△ 106,811	3,318,189	2,877,490	440,699	
消耗什器備品費支出	818,000	△ 625,822	192,178	192,178	0	
消耗品費支出	1,946,000	922,537	2,868,537	2,728,089	140,448	
修繕費支出	772,000	△ 13,374	758,626	131,043	627,583	
印刷製本費支出	1,450,000	272,124	1,722,124	1,191,271	530,853	
広告宣伝費支出	0	20,000	20,000	20,000	0	
光熱水料費支出	2,656,000	△ 247,396	2,408,604	2,213,753	194,851	
賃借料支出	1,765,000	411,767	2,176,767	1,478,327	698,440	
保険料支出	525,000	65,865	590,865	520,080	70,785	
諸謝金支出	13,451,000	1,832,995	15,283,995	13,523,370	1,760,625	
租税公課支出	29,000	15,000	44,000	4,494,190	△ 4,450,190	
負担金支出	32,000	40,000	72,000	40,000	32,000	
委託費支出	7,780,000	△ 1,135,857	6,644,143	6,217,859	426,284	
雑支出	2,640,000	△ 1,222,576	1,417,424	236,732	1,180,692	
受託財産購入支出	162,000	912,211	1,074,211	968,587	105,624	
(1-2) グローバル人材育成を支援する事業費支出	23,410,000	1,978,000	25,388,000	23,112,536	2,275,464	
給料手当支出	13,807,000	205,878	14,012,878	13,898,412	114,466	
臨時雇賃金支出	1,320,000	△ 38,411	1,281,589	550,899	730,690	
人材派遣委託費支出	0	1,333,643	1,333,643	365,132	968,511	
法定福利費支出	2,212,000	20,021	2,232,021	2,213,343	18,678	
会議費支出	63,000	47,000	110,000	32,310	77,690	
旅費交通費支出	155,000	147,693	302,693	287,493	15,200	
通信運搬費支出	240,000	76,858	316,858	192,473	124,385	
消耗什器備品費支出	0	135,049	135,049	0	135,049	
消耗品費支出	325,000	65,232	390,232	383,195	7,037	
修繕費支出	4,000	△ 957	3,043	1,118	1,925	
印刷製本費支出	344,000	48,324	392,324	354,324	38,000	

(単位：円)

科 目	当初予算額	補正額等	予算額	決 算	差 異	摘 要
広告宣伝費支出	220,000	△ 64,575	155,425	0	155,425	
賃借料支出	30,000	30,492	60,492	43,349	17,143	
保険料支出	15,000	1,218	16,218	1,218	15,000	
諸謝金支出	3,561,000	△ 131,094	3,429,906	3,210,972	218,934	
租税公課支出	0	0	0	551,825	△ 551,825	
負担金支出	1,000,000	0	1,000,000	1,000,000	0	
委託費支出	33,000	6,443	39,443	6,443	33,000	
雑支出	81,000	95,186	176,186	20,030	156,156	
(2) 管理費支出	75,141,000	0	75,141,000	73,921,649	1,219,351	
役員報酬支出	7,825,000	96,380	7,921,380	7,921,380	0	
給料手当支出	41,767,000	△ 96,380	41,670,620	41,161,920	508,700	
法定福利費支出	7,839,000	△ 21,098	7,817,902	7,766,036	51,866	
福利厚生費支出	550,000	21,098	571,098	571,098	0	
渉外費支出	70,000	23,500	93,500	93,500	0	
会議費支出	10,000	0	10,000	0	10,000	
旅費交通費支出	150,000	△ 23,500	126,500	57,789	68,711	
通信運搬費支出	330,000	0	330,000	284,943	45,057	
消耗什器備品費支出	420,000	0	420,000	382,236	37,764	
消耗品費支出	440,000	△ 152,738	287,262	220,649	66,613	
修繕費支出	330,000	0	330,000	224,945	105,055	
印刷製本費支出	40,000	0	40,000	19,440	20,560	
共益費支出	12,715,000	△ 590,452	12,124,548	12,124,548	0	
保険料支出	0	152,738	152,738	152,738	0	
賃借料支出	180,000	0	180,000	73,624	106,376	
諸謝金支出	1,100,000	△ 253,000	847,000	847,000	0	
租税公課支出	80,000	△ 55,880	24,120	24,120	0	
負担金支出	327,000	40	327,040	327,040	0	
委託費支出	568,000	△ 138,706	429,294	230,645	198,649	
雑支出	400,000	1,037,998	1,437,998	1,437,998	0	

資金収支計算書 (国際協力センター特別会計)

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当初予算額	補正額等	予算額	決算額	差異	摘要
I 事業活動収支の部						
1 事業活動収入						
(1) 事業収入	(57,355,000)	(0)	(57,355,000)	(56,653,555)	(701,445)	
① 賃借料収入	13,837,000	0	13,837,000	13,912,390	△ 75,390	
② 横浜市施設管理受託収入	43,518,000	0	43,518,000	42,741,165	776,835	
(2) 補助金等収入	(69,244,000)	(0)	(69,244,000)	(59,344,791)	(9,899,209)	
① 横浜市補助金収入	69,244,000	0	69,244,000	59,344,791	9,899,209	
(3) 負担金収入	(23,720,000)	(0)	(23,720,000)	(25,214,590)	(△1,494,590)	
① 国庫負担金収入	22,221,000	0	22,221,000	22,221,000	0	
② 光熱水費負担金収入	1,499,000	(0)	1,499,000	2,993,590	△ 1,494,590	
(4) 雑収入	(68,000)	(0)	(68,000)	(68,609)	(△609)	
① 雑収入	68,000	0	68,000	68,609	△ 609	
事業活動収入計	150,387,000	0	150,387,000	141,281,545	9,105,455	
2 事業活動支出						
(1) 事業費支出	(149,802,000)	(0)	(149,802,000)	(141,281,545)	(8,520,455)	
① 国際機関等支援事業費支出	149,802,000	0	149,802,000	141,281,545	8,520,455	
(2) 他会計への繰出金支出		(34,853)	(34,853)	(0)	(34,853)	
① 一般会計繰入金支出		34,853	34,853	0	34,853	
事業活動支出計	149,802,000	34,853	149,836,853	141,281,545	8,555,308	
事業活動収支差額	585,000	△ 34,853	550,147	0	550,147	
II 投資活動収支の部						
1 投資活動収入						
投資活動収入計	0	0	0	0	0	
2 投資活動支出						
投資活動支出計	0	0	0	0	0	
投資活動収支差額	0	0	0	0	0	
III 財務活動収支の部						
1 財務活動収入						
財務活動収入計	0	0	0	0	0	
2 財務活動支出						
財務活動支出計	0	0	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	0	0	

(単位：円)

科 目	当初予算額	補正額等	予算額	決算額	差異	摘要
IV 予備費支出	585,000	0	585,000	0	585,000	
当期収支差額	0	0	△ 34,853	0	△ 34,853	
前期繰越収支差額	0	0	34,853	34,853	0	
次期繰越収支差額	0	0	0	34,853	△ 34,853	

注1 事業費支出の形態別科目内訳については、次ページ以下で表示している。

注2 借入限度額：短期借入金の最高限度額 15,000,000円

注3 横浜市補助金収入の増額は、国際機関の横浜理事会の隔年開催による。

注5 平成29年6月の補正は下記のとおりである。

(1) 前期繰越額を決算額に修正し、差額を地球市民プログラム事業に充てるため一般会計へ振替える

収支計算書に対する注記

1 資金の範囲

資金の範囲は、棚卸資産を除く流動資産並びに短期借入金及び賞与引当金を除く流動負債として
いる。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科 目	前期末残高	当期末残高
現 金 預 金	52,511,807	26,620,309
未 収 金	288,067	295,559
合 計	52,799,874	26,915,868
未 払 金	51,693,370	25,666,480
前 受 金	1,071,651	1,214,535
合 計	52,765,021	26,881,015
次期繰越収支差額	34,853	34,853

3 事業費支出の形態別科目内訳については、次ページ以降で表示している。

事業費支出形態別科目内訳表
(平成29年度国際協力センター会計)

(単位：円)

科 目	当初予算額	補正額等	予算額	決算	差異	摘要
(1) 事業費支出	149,802,000	0	149,802,000	141,281,545	8,520,455	
① 国際機関等支援事業費支出	149,802,000	0	149,802,000	141,281,545	8,520,455	
給料手当支出	6,910,000	0	6,910,000	2,788,170	4,121,830	
法定福利費支出	1,040,000	0	1,040,000	426,391	613,609	
会議費支出	23,000	0	23,000	0	23,000	
旅費交通費支出	10,000	0	10,000	2,700	7,300	
通信運搬費支出	60,000	59,948	119,948	114,549	5,399	
消耗什器備品費支出	50,000	63,998	113,998	63,998	50,000	
消耗品費支出	30,000	63,047	93,047	93,047	0	
修繕費支出	10,770,000	△ 5,797,896	4,972,104	4,972,104	0	
印刷製本費支出	265,000	△ 163,637	101,363	0	101,363	
広告宣伝費支出	430,000	0	430,000	0	430,000	
共益費支出	103,369,000	△ 1,092,387	102,276,613	100,267,577	2,009,036	
保険料支出	0	85,825	85,825	85,825	0	
賃借料支出	15,353,000	57,960	15,410,960	15,516,142	△ 105,182	
租税公課支出	200,000	120,000	320,000	130,200	189,800	
負担金支出	0	21,946	21,946	21,946	0	
助成金支出	11,124,000	0	11,124,000	10,204,700	919,300	
委託費支出	0	108,000	108,000	108,000	0	
受託財産購入費支出	0	6,451,596	6,451,596	6,451,596	0	
雑支出	168,000	21,600	189,600	34,600	155,000	

資金収支計算書（国際学生会館特別会計）

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当初予算額	補正額等	予算額	決算額	差異	摘要
I 事業活動収支の部						
1 事業活動収入						
(1) 事業収入	(92,308,000)	(0)	(92,308,000)	(92,231,700)	(76,300)	
① 学生会館諸事業収入	900,000	0	900,000	823,700	76,300	
② 横浜市指定管理者受託収入	91,408,000	0	91,408,000	91,408,000	0	
(2) 寄付金収入	(50,000)	(0)	(50,000)	(123,000)	(△73,000)	
① 寄付金収入	50,000	0	50,000	123,000	△ 73,000	
(3) 雑収入	(3,425,000)	(0)	(3,425,000)	(3,786,307)	(△361,307)	
① 受取利息	5,000	0	5,000	1,119	3,881	
② 会館設備機器利用料収入	3,370,000	0	3,370,000	3,730,705	△ 360,705	
③ 雑収入	50,000	0	50,000	54,483	△ 4,483	
事業活動収入計	95,783,000	0	95,783,000	96,141,007	△ 358,007	
2 事業活動支出						
(1) 事業費支出	(99,534,000)	(0)	(99,534,000)	(92,915,881)	(6,618,119)	
① 会館管理運営事業費支出	99,534,000	0	99,534,000	92,915,881	6,618,119	
事業活動支出計	99,534,000	0	99,534,000	92,915,881	6,618,119	
事業活動収支差額	△ 3,751,000	0	△ 3,751,000	3,225,126	△ 6,976,126	
II 投資活動収支の部						
1 投資活動収入						
(1) 経営安定積立資産取崩収入	3,994,000	△ 3,000,000	994,000	0	994,000	
投資活動収入計	3,994,000	△ 3,000,000	994,000	0	994,000	
2 投資活動支出						
(1) 他会計への繰入金支出	(243,000)	(0)	(243,000)	(566,300)	(△323,300)	
① 一般会計繰入金支出	243,000	0	243,000	566,300	△ 323,300	
投資活動支出計	243,000	0	243,000	566,300	△ 323,300	
投資活動収支差額	3,751,000	△ 3,000,000	751,000	△ 566,300	1,317,300	
III 財務活動収支の部						
1 財務活動収入						
財務活動収入計	0	0	0	0	0	
2 財務活動支出						
財務活動支出計	0	0	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	0	0	

(単位：円)

科 目	当初予算額	補正額等	予算額	決算額	差異	摘要
IV 予備費支出	1,000,000	339,327	1,339,327	0	1,339,327	
当期収支差額	△ 1,000,000	△ 3,339,327	△ 4,339,327	2,658,826	△ 6,998,153	
前期繰越収支差額	1,000,000	3,339,327	4,339,327	4,339,327	0	
次期繰越収支差額	0	0	0	6,998,153	△ 6,998,153	

注1 事業費支出の形態別科目内訳については、次ページ以下で表示している。

注2 借入限度額：短期借入金の最高限度額 5,000,000円

注3 平成29年6月の補正の内容は、下記のとおりである。

(1) 前期繰越額を決算額に修正し、差額を予備費に計上する。

収支計算書に対する注記

1 資金の範囲

資金の範囲は、棚卸資産を除く流動資産並びに短期借入金及び賞与引当金を除く流動負債としている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	18,559,465	20,995,712
未収金	538	334
立替金	728,784	1,334,227
前払金	38,719	21,522
合 計	19,327,506	22,351,795
未払金	8,014,013	8,553,032
預り金	6,974,166	6,800,610
合 計	14,988,179	15,353,642
次期繰越収支差額	4,339,327	6,998,153

3 事業費支出の形態別科目内訳については、次ページ以降で表示している。

事業費支出形態別科目内訳表

(平成29年度国際学生会館会計)

(単位：円)

科 目	当初予算額	補正額等	予算額	決算額	差異	摘要
(1) 事業費支出	99,534,000	0	99,534,000	92,915,881	6,618,119	
① 会館管理運営事業費支出	99,534,000	0	99,534,000	92,915,881	6,618,119	
給料手当支出	25,818,000	0	25,818,000	24,373,969	1,444,031	
臨時雇賃金支出	7,572,000	0	7,572,000	6,900,766	671,234	
法定福利費支出	4,095,000	0	4,095,000	3,771,944	323,056	
福利厚生費支出	96,000	5,256	101,256	101,256	0	
会議費支出	420,000	72,067	492,067	492,067	0	
旅費交通費支出	160,000	0	160,000	57,805	102,195	
通信運搬費支出	950,000	0	950,000	925,268	24,732	
消耗什器備品費支出	2,050,000	0	2,050,000	855,295	1,194,705	
消耗品費支出	1,854,000	324,740	2,178,740	2,178,740	0	
修繕費支出	6,100,000	△ 1,772,871	4,327,129	2,321,024	2,006,105	
印刷製本費支出	400,000	0	400,000	228,447	171,553	
光熱水料費支出	14,029,000	681,836	14,710,836	14,710,836	0	
賃借料支出	770,000	6,045	776,045	776,045	0	
保険料支出	130,000	0	130,000	84,096	45,904	
諸謝金支出	1,490,000	0	1,490,000	1,122,344	367,656	
租税公課支出	3,000,000	0	3,000,000	2,964,685	35,315	
負担金支出	400,000	0	400,000	241,445	158,555	
委託費支出	30,000,000	682,927	30,682,927	30,682,927	0	
雑支出	200,000	0	200,000	126,922	73,078	

監査報告書

平成30年6月1日

公益財団法人横浜市国際交流協会
理事長 岡田 輝彦 殿

公益財団法人横浜市国際交流協会

監事 梅田 邦男

監事 猪鼻 久義

私たちは、平成29年4月1日から平成30年3月31日までの会計年度における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

1 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて、財務諸表の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、理事等から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて、業務執行の妥当性を検討した。

2 監査意見

- (1) 財務諸表すなわち、貸借対照表、正味財産増減計算書及び財務諸表に対する注記ならびに附属明細書、財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支及び財産の状況を正しく示していると認める。
- (2) 事業報告書の内容は、真実であると認める。
- (3) 理事の職務執行に関する不正な行為又は法令若しくは定款に違反する重大な過失はないと認める。

公益財団法人 横浜市国際交流協会概要

平成30年7月1日現在

1 設立目的 (定款第3条)

この法人は、横浜の国際都市としての歴史的・文化的特性を継承しつつ、その一層の発展に向けて、異なる文化や価値観をともに認め、尊重し合える豊かな社会づくり、国際交流・国際協力の促進を図ることを目的とする。

2 事業内容 (定款第4条)

- (1) 在住外国人の支援活動の推進
- (2) 国際交流・協力活動の推進
- (3) 国際交流・協力・在住外国人支援等に関する施設等の管理及び運営
- (4) 横浜に拠点を置く国際機関等の支援
- (5) 前各号に掲げるもののほか、第3条の目的を達成するため必要な事業

3 沿革

1981 (昭和56) 年7月8日	任意団体「横浜市海外交流協会」として設立
1982 (昭和57) 年12月28日	財団法人許可
1993 (平成5) 年3月30日	特定公益増進法人認定
1999 (平成11) 年	(財)横浜市海外交流協会から(財)横浜市国際交流協会に名称変更
2010 (平成22) 年11月1日	公益財団法人へ移行登記完了

4 基本財産

476,943,972円

(内 訳)

横浜市出えん金 1億円、神奈川県出えん金 5千万円、
寄付金による増資 146,969,909円、自己資金による増資 179,974,063円

5 代表者

理事長 岡田 輝彦

6 職員数

32人 (うち2人は役員を兼務)

7 所在地等

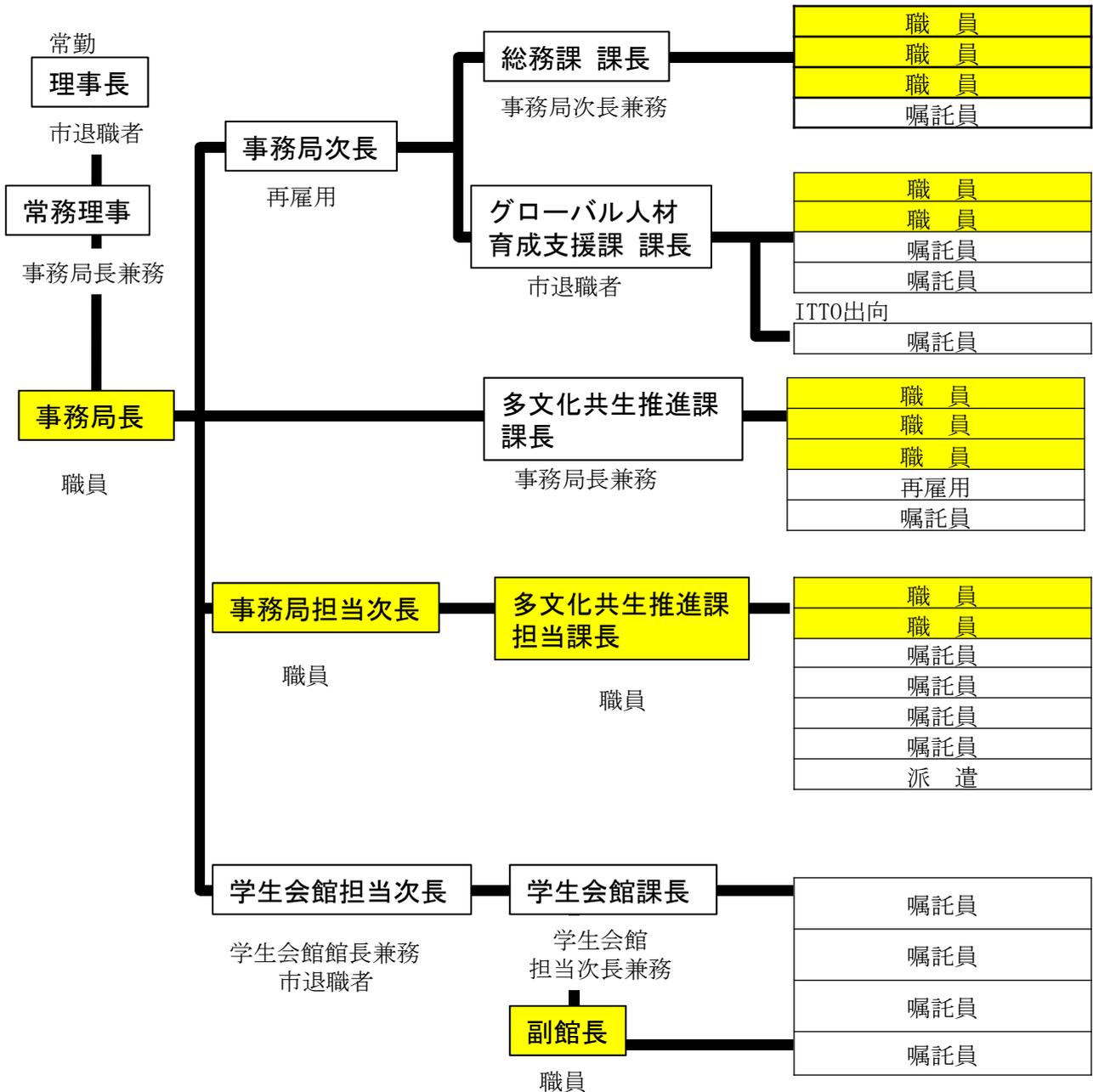
住 所 : 〒220-0012 横浜市西区みなとみらい1-1-1
パシフィコ横浜 横浜国際協力センター 5階
電 話 : (045)222-1171(代) ファックス : (045)222-1187
E-mail : yoke@yoke.or.jp
ホームページ : <https://www.yokeweb.com>

H30公益財団法人横浜市国際交流協会組織図

協会内限り

平成30年7月1日現在

- 常勤役員 1名 ……職員が兼務する役員2名は除く。
 - 市OB職員 2名
 - 固有職員 14名
 - 嘱託 13名
 - 再雇用 2名
 - 派遣 1名
- } 合計32名



公益財団法人横浜市国際交流協会
役員名簿

2018. 7. 1

理事長（代表理事）	岡田 輝彦	公益財団法人横浜市国際交流協会理事長
常務理事（代表理事）	坂本 淳	公益財団法人横浜市国際交流協会事務局長
理事（業務執行理事）	若林 一夫	公益財団法人横浜市国際交流協会事務局次長
理事	臼杵 ひろみ	株式会社ファンケルCSR推進室室長
理事	太田 佳孝	社会福祉法人横浜やまびこの里理事・管理部参与
理事	柳下 則久	青山学院大学 教育人間科学部 非常勤講師
監事	猪鼻 久義	公認会計士
監事	梅田 邦男	株式会社テレビ神奈川 常勤監査役

（注）氏名に添えられた役職名は、当該役員のプロフィールの一部を示すものです。

- ・理事の任期：平成30年6月25日～平成32年6月に開催する定時評議員会の終結の時まで
- ・監事の任期：平成30年6月25日～平成34年6月に開催する定時評議員会の終結の時まで

公益財団法人横浜市国際交流協会
評 議 員 名 簿

2018. 7. 1

赤岡 謙	横浜市国際局長
小豆澤 史絵	神奈川県弁護士会 人権擁護委員会 外国人の人権に関する部 会 部会長
施 桂栄	関東学院大学 社会連携センター長 人間共生学部教授
並木 裕之	株式会社神奈川新聞社代表取締役社長
ブルース バートン	アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター 所長
的場 信也	連合神奈川横浜地域連合 議長代行

(注) 氏名に添えられた役職名は、当該評議員のプロフィールの一部を示すものです。

任 期：平成30年6月25日～平成34年に開催する定時評議員会の終結の時まで